

IBM Spectrum Protect HSM for Windows
バージョン 8.1.0

メッセージ



IBM Spectrum Protect HSM for Windows
バージョン 8.1.0

メッセージ



— お願い —

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、 41 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM Spectrum Protect HSM for Windows (製品番号 5725-X14) のバージョン 8、リリース 1、モディフィケーション 0、および新しい版で明記されていない限り、それ以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM Spectrum Protect HSM for Windows
Version 8.1.0
Messages

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

© Copyright IBM Corporation 2005, 2016.

目次

本書について	v
本書の対象読者	v
資料	v
第 1 章 HSM for Windows メッセージの 概要	1
HSM for Windows クライアント メッセージ形式	1
第 2 章 HSM for Windows クライアント のメッセージ	3
付録. IBM Spectrum Protect 製品ファ ミリーのアクセシビリティ機能	39
特記事項	41
用語集	45

本書について

本書には、IBM Spectrum Protect™ HSM for Windows クライアント から出されるメッセージの説明および推奨アクションが記載されています。

本書の対象読者

本書の対象読者は、IBM Spectrum Protect HSM for Windows クライアント を使用するシステム管理者です。本書では、読者が HSM for Windows クライアント についての実践的知識を持っていることを前提としています。

資料

IBM Spectrum Protect 製品ファミリーには、IBM Spectrum Protect Snapshot、IBM Spectrum Protect for Space Management、IBM Spectrum Protect for Databases、および IBM® のその他のいくつかのストレージ管理製品が含まれます。

IBM 製品資料を確認するには、IBM Knowledge Center を参照してください。

第 1 章 HSM for Windows メッセージの概要

メッセージ番号が 27000 から 28999 の範囲内で、接頭部 ANS 付きのメッセージは、IBM Spectrum Protect HSM for Windows クライアント によって発行されています。

メッセージ番号が 27000 未満のメッセージについては、「ANS 0000-9999 メッセージ」を参照してください。

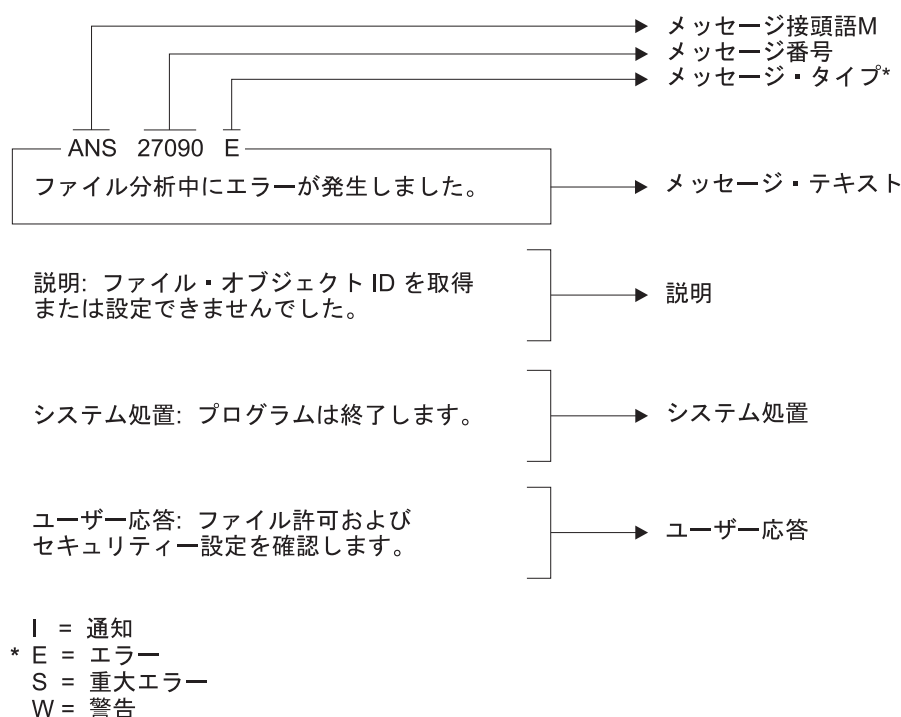
HSM for Windows クライアント メッセージ形式

IBM Spectrum Protect HSM for Windows クライアント メッセージは以下の要素で構成されています。

- 3 文字の接頭部。
- 数値のメッセージ ID。
- 1 文字の重大度コード (メッセージ・タイプとも呼ばれる)。
- 画面上に表示され、メッセージ・ログに書き込まれるメッセージ・テキスト。
- 説明、システム処置、およびユーザーの応答のテキスト。これらのテキストはメッセージ・テキストを詳しく記述するもので、資料でのみアクセス可能です。

以下のイメージは、標準的な HSM for Windows クライアント メッセージを示します。

付記は、メッセージの各要素を示しています。



メッセージ・タイプによって、そのメッセージを生成した問題の重大度が示されます。メッセージには 4 つのタイプがあります。

S	重大	プロダクトまたはプロダクト機能は続行できません。ユーザー応答が必要です。
E	エラー	処理中にエラーが発生しました。処理が停止する可能性があります。ユーザー応答が必要な場合があります。
W	警告	処理は続行しますが、警告の結果として後で問題が発生する可能性があります。
I	通知	処理を続行します。ユーザーの処置は不要です。

メッセージ・テキスト内のメッセージ変数はイタリック体で示されます。

第 2 章 HSM for Windows クライアントのメッセージ

IBM Spectrum Protect HSM for Windows クライアント メッセージは、メッセージ番号の昇順にリストされています。メッセージ ID、メッセージ・テキスト、説明、システム処置、およびユーザーの応答を含む、完全なメッセージが文書化されています。

ANS27024E IBM Spectrum Protect ファイル・スペース '*file space name*' の作成中に障害が発生しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect ファイル・スペースを作成できませんでした。

システムの処置: 必要な操作は実行できません。

ユーザーの処置: アーカイブが既に存在しているか、および、サーバーの許可を確認します。

ANS27025E IBM Spectrum Protect ファイル・スペース '*file space name*' の削除中に障害が発生しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect ファイル・スペースを削除できませんでした。

システムの処置: 必要な操作は実行できません。

ユーザーの処置: アーカイブが存在しているか、および、サーバーの許可を確認します。

ANS27026E ファイル・スペース '*file space name*' が存在しません。

説明: ファイル・スペースがサーバーに存在しません。

システムの処置: 欠落ファイル・スペースのために操作を実行できません。

ユーザーの処置: 必要な操作のための既存のファイル・スペースを指定してください。

ANS27027E ファイル・スペース '*file space name*' が存在しているか、照会中に障害が発生しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect サーバーに対するファイル・スペースの照会が失敗しました。

システムの処置: 必要な操作は実行できません。

ユーザーの処置: サーバーの許可を確認してください。

ANS27028E 構成ファイル '*config file name*' の構文解析中に障害が発生しました。
error text

説明: グローバル XML 構成ファイルを正しく構文解析できませんでした。破損データが入っている可能性があります。

システムの処置: 必要な操作は実行できません。

ユーザーの処置: グローバル XML 構成ファイルをエディターで訂正するか、製品を再インストールしてください。

ANS27029E 構成ファイル '*file name*' を検出できませんでした。

説明: グローバル XML ジョブ構成ファイルが見つかりませんでした。

システムの処置: 必要な操作は実行できません。

ユーザーの処置: グローバル XML 構成ファイルをリストアするか、製品を再インストールしてください。

ANS27030E ジョブ・ファイル '*job file name*' の構文解析中に障害が発生しました。
error text

説明: ジョブ・ファイルを正しく構文解析できませんでした。破損データが入っている可能性があります。

システムの処置: 必要なマイグレーション操作は実行できません。

ユーザーの処置: バックアップからジョブ・ファイルをリストアするか、破損ファイルを削除して、ジョブを最初から再作成してください。

ANS27031E ジョブ・ファイル '*job file name*' を検出できませんでした。

説明: マイグレーション XML ジョブ・ファイルがありません。

ANS27032E • ANS27038E

システムの処置: マイグレーション・ジョブは実行できません。

ユーザーの処置: 既存のジョブ・ファイルを指定するか、欠落しているジョブ・ファイルを作成します。

ANS27032E IBM Spectrum Protect オプション・ファイル '*opt file name*' の構文解析中に障害が発生しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect オプション・ファイルを適切に構文解析できませんでした。

システムの処置: 必要な IBM Spectrum Protect 構成データが欠落しているため、目的の操作を実行できません。

ユーザーの処置: オプション・ファイルを訂正するか、ウィザードを使用して、新しいオプション・ファイルをインストール・ディレクトリーに作成します。

ANS27033E 構成ファイル '*config file name*' を検出できませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect オプション・ファイルが見つかりませんでした。

システムの処置: 必要な IBM Spectrum Protect 構成データが欠落しているため、目的の操作を実行できません。

ユーザーの処置: ウィザードを使用して新しいオプション・ファイルをインストール・ディレクトリーに作成するか、既存のオプション・ファイルをインストール・ディレクトリーにコピーします。

ANS27034E サーバー *server name* への接続が正しくクローズできませんでした。
error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバーへの TCP/IP 接続を適切にクローズできませんでした。

システムの処置: システムは、タイムアウト後に、接続を解放します。

ユーザーの処置: ユーザー応答は不要です。ただし、サーバーとアプリケーションを再始動する必要があります。

ANS27035E IBM Spectrum Protect サーバー *server name* のポート *port number* への接続を確立できませんでした。
error text

説明: アプリケーションは、構成済みの IBM Spectrum Protect サーバーに接続できませんでした。

システムの処置: サーバー操作は実行されません。

ユーザーの処置: リポジトリ・サーバーがアクセス可能であること、および正しく構成されていることを確認し、IBM Spectrum Protect オプション・ファイルで接続データを確認してください。

ANS27036E ファイル '*file name*' の **IBM Spectrum Protect** サーバー項目の削除中に障害が発生しました。
error text

説明: サーバーのリポジトリ・ファイルの項目を削除できませんでした。

システムの処置: エラー・ログ項目が書き込まれ、システムは、次のファイル項目の処理を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。サーバー項目ファイルの削除を再試行してください。

ANS27037E IBM Spectrum Protect サーバーに対してパターン *search pattern* を持つファイル項目の照会中に障害が発生しました。
error text

説明: サーバーの要求ファイルの照会は失敗しました。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー項目の削除操作は実行されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。削除操作を再試行してください。

ANS27038E ファイル削除トランザクションのオープン中に障害が発生しました。
error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で項目削除のトランザクション・コンテキストを確立できませんでした。

システムの処置: ファイル項目は、IBM Spectrum Protect サーバー上で削除されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。削除操作を再試行してください。

ANS27039E ファイル削除トランザクションのクローズ中に障害が発生しました。
error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で項目削除のトランザクション・コンテキストをクローズできませんでした。

システムの処置: なし。 操作は次の処置を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。削除操作を再試行してください。

ANS27040E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: 絶対ファイル・パスを取得できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27041E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイル属性を取得できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27042E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイルの下流工程照会が失敗しました。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: サーバーのアクセス可能性と許可を確認してください。

ANS27043E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイルの MD5 キーが計算できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27044E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイルの再構文解析データを読み取れませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27045E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイル・セキュリティを取得または評価できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27046E プログラムの初期化で問題が発生しました。
error text

説明: ファイルまたはディレクトリが欠落しているレジストリー値を作成できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: レジストリー値およびインストール・ディレクトリーの許可を確認するか、製品を再インストールしてください。

ANS27047E プログラムの初期化で問題が発生しました。
error text

説明: ロギングを開始できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ロギング・ディレクトリー、および、ログ・ファイルのロッキング、許可、およびセキュリティを確認してください。

ANS27048E プログラムの初期化で問題が発生しました。
error text

説明: メモリー・オブジェクトは、プログラムで作成できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: プログラムを実行しているコンピュー

ターのメモリー状態を確認してください。

ANS27049E パターン *search pattern* で照会中に障害が発生しました。

error text

説明: 1 つのファイルおよびバージョンに複数の項目が見つかりました。このエラーは、ファイル・スペースに矛盾するファイル項目があることを示します。

システムの処置: 操作は打ち切られます。

ユーザーの処置: 調整ツールを実行してください。操作を再実行してください。

ANS27050E IBM Spectrum Protect サーバーに対してパターン *search pattern* を持つファイル項目の照会中に障害が発生しました。

error text

説明: 要求されたファイルについての IBM Spectrum Protect サーバーへの照会が失敗しました。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー項目のリスト作成操作は実行されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。リスト操作を再試行してください。

ANS27051E パターン *search pattern* を使用したファイルの名前変更操作中に、エラーが発生しました。

error text

説明: サーバー・ファイル項目の名前変更操作が操作が失敗しました。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー項目の名前変更操作は実行されません。

ユーザーの処置: サーバーの構成と許可を確認してください。

ANS27052E IBM Spectrum Protect サーバーに対してパターン *search pattern* を持つファイル項目の照会中に障害が発生しました。

error text

説明: 要求されたファイルについての IBM Spectrum Protect サーバーへの照会が失敗しました。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー項目の名前変更操作は実行されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。名前変更操作を再試行してください。

ANS27053E ファイル名前変更トランザクションのオープン中に障害が発生しました。

error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で項目名前変更操作のトランザクション・コンテキストをオープンできませんでした。

システムの処置: ファイル項目は、IBM Spectrum Protect サーバー上で名前変更されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。名前変更操作を再試行してください。

ANS27054E ファイル名前変更トランザクションのクローズ中に障害が発生しました。

error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で項目名前変更操作のトランザクション・コンテキストをクローズできませんでした。

システムの処置: なし。操作は次の処置を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。名前変更操作を再試行してください。

ANS27055E ファイル '*file name*' のリストア中に障害が発生しました。

error text

説明: 1 つのファイルおよびバージョンに複数の項目が見つかりました。このエラーは、ファイル・スペースに矛盾するファイル項目があることを示します。

システムの処置: 操作は打ち切られます。

ユーザーの処置: 調整ツールを実行してください。操作を再実行してください。

ANS27056E IBM Spectrum Protect サーバーに対してパターン *search pattern* を持つファイル項目の照会中に障害が発生しました。

error text

説明: 要求されたファイルについての IBM Spectrum Protect サーバーへの照会が失敗しました。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー項目のリトリブ操作は実行されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。リトリブ操作を再試行してください。

ANS27057E IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' への接続をリセット中に障害が発生しました。
error text

説明: テープ・ライブラリーからファイルをリトリートまたは再呼び出した後、IBM Spectrum Protect サーバー接続をリセットしてテープを解放する必要があります。

システムの処置: なし。アプリケーションは次の操作を続行します。

ユーザーの処置: サーバーの TCP/IP 接続とテープ・ライブラリーを確認してください。

ANS27058E IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' からのファイル '*file name or pattern*' のリトリート中に障害が発生しました。
error text

説明: 要求されたファイルを IBM Spectrum Protect サーバーからリトリートできませんでした。

システムの処置: リトリート操作は打ち切られます。

ユーザーの処置: サーバーのアドレス、構成、および許可を確認し、ファイル・システム上のファイル・スペースおよびディスク・スペースを確認してください。

ANS27059E ファイル・システムからのファイル '*file name*' の削除中に障害が発生しました。
error text

説明: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバー上に保管されています。ファイルをファイル・システムから除去しようとして失敗しました。

システムの処置: ファイルは現状のままで保持されます。ファイル属性とファイル時刻はリカバリーされません。

ユーザーの処置: ファイルとボリュームの許可を確認してください。ファイルのマイグレーションを再実行してください。

ANS27060E IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' へのマイグレーション用のファイル項目 '*file name*' の準備中に障害が発生しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect サーバーのファイル項目情報を完全に計算できませんでした。

システムの処置: ファイルは IBM Spectrum Protect

サーバーにマイグレーションされません。

ユーザーの処置: ファイルのマイグレーションを再始動してください。

ANS27061E IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' へのファイルのロード中に障害が発生しました。
error text

説明: ファイルのマイグレーション中にグローバル・エラーが発生しました。

システムの処置: ファイルのマイグレーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: サーバーのアドレス、構成、および許可を確認し、ファイル・スペースを確認してください。

ANS27062E ファイル '*file name*' のスタブ・ファイルへの変更中に障害が発生しました。
error text

説明: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバー上に保管されています。ファイルをスタブ・ファイルに変更しようとして失敗しました。

システムの処置: ファイルは現状のままで保持されます。ファイル属性とファイル時刻はリカバリーされません。

ユーザーの処置: ファイルが、許可されていない拡張属性を使用していないか確認してください。ファイルのマイグレーションを再実行してください。

ANS27063E '*file name*' のファイル・データを **IBM Spectrum Protect** サーバー '*server name*' に送信中に障害が発生しました。
error text

説明: 一部のファイル・コンテンツを IBM Spectrum Protect サーバー・ファイル・スペースに送信できませんでした。

システムの処置: ファイル内容のトランザクションはキャンセルされます。ファイルはサーバーに保管されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーのデータ・スペースを確認してください。ファイルのマイグレーションを再試行してください。

ANS27064E ファイル・マイグレーション・トランザクションのオープン中に障害が発生しました。
error text

ANS27065E • ANS27354E

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバーへのファイル・マイグレーションのためのトランザクション・コンテキストをオープンできませんでした。

システムの処置: ファイル項目は、IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。ファイルのマイグレーションを再試行してください。

ANS27065E ファイル・マイグレーション・トランザクションのクローズ中に障害が発生しました。
error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバーへのファイル・マイグレーションのためのトランザクション・コンテキストをクローズできませんでした。

システムの処置: なし。 操作は次の処置を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限および正常性を確認してください。ファイルのマイグレーションを再試行してください。

ANS27066E ファイル '*file name*' からの保護の除去中に障害が発生しました。
error text

説明: ファイルをマイグレーションするには、ファイル保護 (読み取り専用フラグ) を取り外す必要があります。

システムの処置: ファイルはマイグレーションされません。属性はリストアされます。

ユーザーの処置: ファイルの許可およびユーザー許可を確認してください。

ANS27067E マイグレーション済みファイル '*file name*' の検証中に障害が発生しました。
error text

説明: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされましたが、そのサーバー上で照会できませんでした。

システムの処置: ファイルはスタブ・ファイルに変更されません。ファイル属性は、ファイル・システム上でリストアされます。

ユーザーの処置: ファイルのマイグレーションを再試行してください。

ANS27068E パラメーターとして指定されたファイル '*file name*' が見つかりませんでした。

説明: パラメーターとして指定されたファイルが見つかりませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: 既存ファイルへのパスを指定してください。

ANS27069E プログラム '*program name*' が誤った方法で使用されました。

説明: 指定したパラメーター構文は正しくありません。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: プログラム名を入力して使用法情報を入手するか、資料を参照してください。

ANS27090E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイル・オブジェクト ID を取得または設定できませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27353E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。
エラー値:*0xerrno String*

説明: ロギングの停止後に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼し、メッセージ・テキスト情報を示してください。

ANS27354E ファイル・スペース名として '**ALL**' を使用することはできません。

説明: HSM 予約済みキーワード「ALL」がファイル・スペース名として使用されました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定したファイル・スペース・リストを確認してください。

ANS27355E '*extension dll name*' を
'%%WINDIR%%¥¥Cluster' にコピーで
きません。

説明: アプリケーションは、拡張 dll を
'%%WINDIR%%¥¥Cluster' にコピーできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27356E '*resource type dll name*' を
'%%WINDIR%%¥¥Cluster' にコピーで
きません。

説明: アプリケーションは、リソース・タイプ dll を
'%%WINDIR%%¥¥Cluster' にコピーできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27357E リソース・タイプ **dll** を登録できませ
ん。クラスター状態を判別できません。

説明: インストール済み環境はクラスター状態を判別で
きません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ノードがクラスターに所属しているこ
とを確認してください。

ANS27358E ノードの **Windows** ディレクトリーを入
手できません。

説明: アプリケーションがノードの **Windows** ディレ
クトリーを入手できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファ
イルを確認してください。

ANS27359E 下流工程ライブラリーを初期化できませ
んでした。

説明: 下流工程ライブラリーの初期化は失敗しました。

システムの処置: 拡張ダイアログをオープンすることが
できません。

ユーザーの処置: 下流工程ライブラリーがインストール
され、構成されていることを検査してください。

ANS27360E 下流工程ライブラリーまたは欠落構成ファ
イル (**dsm.opt**) を初期化できませんでした。

説明: 下流工程ライブラリーの初期化が失敗したか、構
成ファイル (**dsm.opt**) が欠落しています。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 下流工程ライブラリーがインストール
され、構成ファイル (**dsm.opt**) が構成されているかどう
か検査してください。

ANS27361E 構成を保管しないでください。マウント・
パス '*mount path*' はもう存在しません。

説明: 拡張ダイアログは、既に消失しているマウント・
パスの構成を保存しようとして失敗しました。

システムの処置: 構成は保存されません。既に保存され
ている場合はレジストリー内に残ります。ダイアログに
は別のマウント・パスが表示されます。

ユーザーの処置: クリーンアップ・ボタンを選択して、
マウント・パスをレジストリーから対話式に除去してく
ださい。

ANS27362E マウント・パス: '*mount path*' の構成を保
存できません
このボリュームは、マウント・パス '*other
mount path*' を使用して既に構成されてい
ます

説明: 拡張ダイアログは、マウント・パスを使用して既
に構成されているボリュームを、別のマウント・パスを
使用して構成しようとして失敗しました。

システムの処置: 構成は保存されません。マウント・パ
スは、別のマウント・パスを使用して構成されたままに
なります。

ユーザーの処置: 構成を変更するには、別のマウント・
パスを選択して、そこで変更を適用します。

ANS27363E 指定したボリュームを構成解除できませ
んでした。

説明: レジストリーから、指定したボリュームの構成を
削除していましたが、突然失敗しました。

システムの処置: 指定したボリュームの構成が破損して
いる可能性があります。

ユーザーの処置: 構成の削除を再試行してください。構
成の削除が再び失敗した場合は、IBM ソフトウェア・
サポートに連絡してください。

ANS27364E 調整がボリュームで実行されている間は、構成解除はできません。

説明: ユーザーがボリュームを構成解除しようとしたが、そのボリュームで調整が実行されています。

システムの処置: ボリュームは構成されたままになります。

ユーザーの処置: このボリュームの調整が完了するまで待機してください。完了すると、ボリュームは構成解除できます。

ANS27365E リソース・タイプの拡張 dll の COM 登録を実行できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 dll の COM 登録を実行できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 dll が %WINDIR%\%Cluster の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27366E リソース・タイプの拡張 dll の COM 登録抹消を実行できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 dll の COM 登録抹消を実行できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 dll が %WINDIR%\%Cluster の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27367E クラスターにまだ調整構成があるため、リソース・タイプ dll を登録抹消できません。

説明: クラスターにまだ調整構成があるため、リソース・タイプ dll を登録抹消できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: クラスター上のすべての調整構成を削除し、操作を再試行してください。

ANS27368I 拡張パネルを使用する前に、ファイル・スペースを少なくとも 1 つ作成してください。

説明: 調整用にボリュームを構成するには、ファイル・スペースが少なくとも 1 つ必要です。

システムの処置: 拡張ダイアログは表示されません。

ユーザーの処置: ファイル・スペースを作成します。次に、拡張パネルをオープンします。

ANS27369E 調整に必要なファイルの作成中に障害が発生しました (expected size KB): file name

説明: 調整ハッシュ・テーブル・ファイルは作成できませんでした。このファイルは、調整中に情報を保管するために必要です。

システムの処置: このボリュームの調整は打ち切られました。

ユーザーの処置: ファイルを作成するのに十分なフリー・スペースがボリュームにあることを確認してください。ファイル・サイズは単に見積もりで、追加スペースが必要になる場合があるので、余分なスペースを若干追加してください。

ANS27370E アプリケーションの実行中に障害が発生しました。error message

説明: アプリケーション・エラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27371E 現行ノード・リソースを定義できません。

説明: Microsoft クラスター・ノードの定義が失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27372E リソース 'resource name' の所有者を定義できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの所有者の定義が失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27373E IBM Spectrum Protect サーバー・オブジェクトの削除中に障害が発生しました。
ロード時間: 'load time'、
サーバー: 'server'、
ユーザー: 'user'、
ファイル・スペース: 'filespace'、
IBM Spectrum Protect サーバー・オブジェクト ID (hi/lo): 0xhi / 0xlo

説明: 調整でサーバー・オブジェクトを削除しようとしたときにエラーが発生しました。

システムの処置: 削除操作はスキップされ、調整は続行されます。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーが正しく構成されて使用可能であることを確認してください。

ANS27374E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: インスタンスの削除中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27375E リソース '*resource name*' を削除できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの削除が失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27376E リスト内のファイル・スペース名が固有ではありませんでした。

説明: 同じ名前のファイル・スペースが 2 つ存在していました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定したファイル・スペース・リストを確認してください。

ANS27377E ノード上の登録済みリソース・タイプを列挙できません。

説明: ノード上の登録済みリソース・タイプを列挙しているときに予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27378E レジストリー・キー '*registry key*' の妥当性検査に失敗しました
エラー: '*error*'

説明: 調整構成用に使用されたレジストリー・キーに無効データがあります。

システムの処置: 操作は打ち切られました。

ユーザーの処置: IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

ANS27379W マウント・パス

mount path の構成を保存している間に障害が発生しました。

説明: 構成をレジストリーに保管している間にエラーが発生しました

システムの処置: システムは、保存構成を再ロードして、一般妥当性検査を行います。設定は、前の入力と異なる場合があります。

ユーザーの処置: 現在表示されているマウント・パスのすべての設定を確認します。妥当性検査が失敗した場合は、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

ANS27380E ロード済み *dll* をフリーに設定できません。

説明: アプリケーションは、ロード済み *dll* をフリーに設定できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27381E リソース・タイプの拡張 *dll* をアンロードできません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 *dll* をアンロードできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 *dll* が %WINDIR%\Cluster の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27382E '*dll name*' のバージョン番号を取得できません。

説明: アプリケーションが、*dll* のバージョン番号を取得できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ANS27383E • ANS27391E

ユーザーの処置: dll が存在し、修正されていないことを確認してください。

ANS27383E ファイル・スペースの取得に失敗しました。

説明: プログラムは、ファイル・スペースのリストを取得できませんでした。

システムの処置: 変換プログラムは打ち切られます。

ユーザーの処置: データベース・サーバーへの接続を確認してください。

ANS27384E リソース 'resource ID' の名前を取得できません。

説明: Microsoft クラスタ・リソースの名前の取得に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27385E リソース・タイプ dll の状態を取得できません。

説明: リソース・タイプ dll の状態を取得できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプ dll (HSMResTypDLL.dll および HSMResTypDLLEx.dll) が登録済みで、正しいディレクトリにコピーされていることを確認し、さらに、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27386E リソース・タイプ dll の登録の状態を取得できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプ dll の登録の状態を取得できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27387E hsmmonitor サービスは、エラーのため停止しました。エラーは **Windows** イベント・ログに書き込まれます。

説明: hsmmonitor サービスは、エラーのため停止されました。

システムの処置: エラーは Windows イベント・ログ

に書き込まれます。スケジュールされている調整タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクが確実に処理されるように hsmmonitor サービスをできるだけ早く再始動してください。

ANS27388W hsmmonitor サービスは停止しました。

説明: hsmmonitor サービスは停止されました。

システムの処置: スケジュールされている調整タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクが確実に処理されるように hsmmonitor サービスをできるだけ早く再始動してください。

ANS27389W hsmmonitor サービスは、警告を出して停止しました。警告は **Windows** イベント・ログに書き込まれます。

説明: hsmmonitor サービスは、警告を出して停止されました。

システムの処置: 警告は Windows イベント・ログに書き込まれます。スケジュールされている調整タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクが確実に処理されるように hsmmonitor サービスをできるだけ早く再始動してください。

ANS27390W service name はまだ実行中ではありません。調整タスクは、サービス名が実行されるまで、遅れます。

説明: このサービスは、調整タスクが実行されるために必要です。

システムの処置: スケジュールされた調整タスクは、サービスが実行されるまで遅れます。

ユーザーの処置: サービスが自動的に開始されない場合は、手動で開始します。そうでない場合は、単に開始されるまで待ちます。

ANS27391E HSM 再呼び出しサービスが実行されていません。

説明: HSM 再呼び出しサービスが実行されていない場合、スタブ・ファイル属性を読み取ることはできません。

システムの処置: HSM 再呼び出しサービスが欠落しているために、調整がキャンセルされました。

ユーザーの処置: HSM 再呼び出しサービスを開始して、調整を再実行してください。

ANS27392W 矛盾するファイル '*orphan file name*' が見つかりました。

説明: 外部オブジェクト ID または不等オブジェクト ID がないファイルが見つかりました。

システムの処置: プロセスはこの矛盾を無視して続行されます。

ユーザーの処置: この問題は、ファイルを再マイグレーションすることによって解決できます。

ANS27393E 拡張ユーティリティの初期化に失敗しました。 *error message*

説明: 拡張ユーティリティの初期化中に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションまたは調整ダイアログは打ち切られます。

ユーザーの処置: アプリケーションが管理者アカウントの下で実行中であることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27394E リソース・タイプ *dll* のインストールが失敗しました。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプ *dll* をインストールできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27395E 削除済みファイルのバージョンは、
minimum versions of deleted files と
maximum versions of deleted files の間に
なければなりません。

説明: 削除済みファイルのバージョンの指定値が、無効でした。

システムの処置: 削除済みファイルのバージョンの正しい範囲を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27396E 現存ファイルのバージョンは、*minimum versions of existing files* と *maximum versions of existing files* の間に
なければなりません。

説明: 現存ファイルのバージョンの指定値が、無効でした。

システムの処置: 現存ファイルのバージョンの正しい範囲を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27397E 次の調整時刻が無効でした。

説明: 指定した次の調整時刻が無効でした。

システムの処置: 次の調整時刻の正しいフォーマットを表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27398E 調整間隔は、*minimum of reconcile interval* と *maximum of reconcile interval* の間
なければなりません。(どちらも含む)

説明: 指定した調整間隔が無効でした。

システムの処置: 調整間隔の正しい範囲を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27399E RECONCILENOW オプションには、'*yes*'
または '*no*' を指定してください。

説明: オプション RECONCILENOW の指定値が無効でした。

システムの処置: オプション RECONCILENOW の正しい値を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27400E ライセンスの期限切れです。

説明: ライセンスの期限切れです。

システムの処置: 拡張ダイアログをオープンできません。

ユーザーの処置: ライセンスを確認してください。

ANS27401E ライセンスの期限切れです。

説明: ライセンスの期限切れです。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ライセンスを確認してください。

ANS27402E • ANS27411E

ANS27402E ライセンスの登録が失敗しました。

説明: ライセンスの登録が失敗しました。

システムの処置: 拡張ダイアログをオープンできません。

ユーザーの処置: ライセンスを確認してください。

ANS27403E ライセンスの登録が失敗しました。

説明: ライセンスの登録が失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ライセンスを確認してください。

ANS27404E 必須 dll '*dll name*' をロードできません。

説明: アプリケーションは、必須 dll をロードできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27405E リソース・タイプの拡張 dll をロードできません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 dll をロードできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 dll が %%WINDIR%%¥¥Cluster の下に存在していることを確認してください。

ANS27406E 最大調整プロセス番号が無効です。これは、*minimum number of max reconcile process* から *maximum number of max reconcile process* の間の数値でなければなりません。(どちらも含む)

説明: 最大調整プロセスの値が範囲外です。

システムの処置: 最大調整プロセスの正しい範囲を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 最大調整プロセスの入力値を確認してください。

ANS27407W 検索リストにファイル・スペースがありませんでした (ファイル: '*orphan file name*'、ファイル・スペース: '*file space name*'、サーバー: '*server name*'、ユーザー: '*user name*').

説明: 検索リストにこのスタブ・ファイルのファイル・

スペース名がなかったため処理できませんでした。

システムの処置: 調整で欠落ファイル・スペース内の不要になったオブジェクトを特定して削除できません。

ユーザーの処置: 調整でこのファイル・スペースから不要になったオブジェクトの削除も行う場合、完全な処理のためにはそのファイル・スペースを追加してください。

ANS27408E '*volume mount point*' 内に除去済みのボリュームがあるために調整が打ち切られます。

説明: hsmmonitor サービスが停止され、実行中の調整を打ち切りました。

システムの処置: ボリュームの調整は、全体が完了していません。

ユーザーの処置: 調整中は、ボリュームを取り外さないでください。ボリュームを取り外すと、データ損失の原因になります。

ANS27409E リソース・タイプの dll が欠落しています。

説明: インストール済み環境は完全ではありません。リソース・タイプの dll が欠落しています。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプ dll (HSMResTypDLL.dll および HSMResTypDLLEx.dll) が登録済みで、正しいディレクトリーにコピーされていることを確認し、さらに、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27410W マウント・パス '*mount path*' はもう存在しません。

説明: マウント・パスの構成中にマウント・パスが消えました。

システムの処置: マウント・パスの構成は、既に保存されている場合は、レジストリーに残ります。ダイアログには別のマウント・パスが表示されます。

ユーザーの処置: クリーンアップ・ボタンを選択して、マウント・パスをレジストリーから対話式に除去してください。

ANS27411E メモリーが不十分です。

説明: アプリケーションが、十分なメモリーを割り振ることができません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 十分なメモリーが使用可能であることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27412E ローカル・ホストは、調整構成リソース *resource name* の所有者ではありません。

説明: アプリケーションが、ローカル・ホストに所属するリソースにアクセスしました。

システムの処置: アクセスは否認されます。リソース上の操作は打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27413E ファイルまたはディレクトリー '*file name*' に対するアクセス権限がありません。

説明: プロセスには、ファイルまたはディレクトリーに対するアクセス権限がありません。

システムの処置: すべてのファイルに対してアクセス権限がないので、操作は完了できません。

ユーザーの処置: ファイルまたはディレクトリーのアクセス権限を確認してください。

ANS27414E 使用可能ファイル・スペースがありません。

説明: 使用可能ファイル・スペースがありません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ファイル・スペースを少なくとも 1 つ作成する必要があります。

ANS27415E リソース '*resource name*' をオフラインにできません。

説明: Microsoft クラスター・リソースをオフラインにすることに失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27416W HSM 5.4.0 より前のクライアント・オブジェクト '*file name*' が見つかりました。

説明: HSM 5.4.0 より前のサーバー・オブジェクトは調整によって処理されません。

システムの処置: 調整は、HSM 5.4.0 より前のサポートされないサーバー・オブジェクトを削除しません。

ユーザーの処置: ツール '*dsmReconConverter.exe*' を使用してこれらのオブジェクトをアップグレードしてください。

ANS27417E リソース '*resource name*' をオンラインにできません。

説明: Microsoft クラスター・リソースをオンラインにすることに失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27418E 列挙型ハンドルをオープンできません。

説明: アプリケーションが、登録済みリソース・タイプを列挙するハンドルをオープンできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27419E '*dll name*' から必須機能 '*function name*' をロードできません。

説明: アプリケーションが、dll から必須機能をロードできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: dll が存在し、修正されていないことを確認してください。

ANS27420E '*resource name*' へのハンドルをオープンすることができません。

説明: Microsoft クラスター・リソースへのハンドルのオープンに失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27421E ユーザー '*user name*' では、IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' 上にファイル '*orphan file name*' (ファイル・スペース: '*file space name*') のデータがありません。

説明: 孤立ファイルに対するプロセスが検出されました (IBM Spectrum Protect サーバー上にデータがありません)。

ANS27422E • ANS27430E

システムの処置: 孤立スタブ・ファイルが見つかった場合は、操作を完了できません。

ユーザーの処置: 問題を解決するには、孤立スタブ・ファイルを最新のバックアップ・バージョンに置き換えてください。

ANS27422E 次回の調整に指定された時刻は無効です。指定する時刻は少なくとも今から **1 分後** でなければなりません。

説明: 次回の調整時刻は少なくとも今から **1 分後** に設定しなければなりません。指定した時刻がその時刻よりも前になっています。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: コマンドを再度実行して新しい時刻(少なくとも今から **1 分後**)を選択してください。

ANS27423E コマンド・ライン引数の読み取りに失敗しました。

説明: コマンド行引数を保存するのに十分なメモリーを割り振ることができません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: アプリケーション用に十分なメモリーを予約してください。

ANS27424E 最大調整プロセスの番号の読み取りが失敗しました。

説明: レジストリーからの最大調整プロセス番号の読み取りが失敗しました。

システムの処置: レジストリーから最大調整プロセスが読み取られませんでした。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: レジストリーのアクセス許可を確認します。

ANS27425E レジストリーからのボリューム構成の読み取りが失敗しました。

説明: レジストリーからのボリューム構成の読み取りが失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27426E **hsmmonitor** サービスのシャットダウンのために調整が打ち切られました。ボリューム: '*reconcile volume*'。

説明: **hsmmonitor** サービスが停止され、実行中の調整を打ち切りました。

システムの処置: ボリュームの調整は、全体が完了していません。

ユーザーの処置: このボリュームの調整は、**hsmmonitor** サービスが開始されるとふたたび実行されます。追加の調整をスケジュールする必要はありません。

ANS27427E 調整ジョブが実行中であるために、変換は打ち切られました。

説明: **1** つ以上の調整ジョブが現在実行中です。

システムの処置: 変換プロセスは打ち切られます。

ユーザーの処置: 調整ジョブが終了するまで待ってから、変換を再始動してください。

ANS27428E リソース・タイプの拡張 **dll** を登録できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 **dll** を登録できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 **dll** が **%%WINDIR%%¥¥Cluster** の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27429E リソース・タイプ **dll** を登録できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプ **dll** を登録できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプ **dll** が **%%WINDIR%%¥¥Cluster** の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27430E 予期しないエラー。保存構成が消えました。マウント・パス: '*mount path*'

説明: 構成を保存した後で、拡張ダイアログがその構成を見つけることができません。これは、レジストリーを手動で操作したためである可能性があります。

システムの処置: マウント・パスが構成されていません。

ユーザーの処置: 再度、構成の保管を試行してください。再度失敗した場合は、ログ・ファイルで詳細を確認するか、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

ANS27431E ボリューム構成の保存が失敗しました。

説明: ボリューム構成の保存が失敗しました。

システムの処置: ボリューム構成はレジストリーに保存されません。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: レジストリーのアクセス許可を確認し、ログ・ファイルで詳細を確認してください。

ANS27432E ファイル '*orphan file name*' のオブジェクト ID をリストアできませんでした。

説明: 外部ファイル・オブジェクト ID のリストアに失敗しました。

システムの処置: プロセスはこの問題を見捨てて続行されます。

ユーザーの処置: このファイルのアクセス許可を確認してください。

ANS27433E 最大調整プロセス番号の設定に失敗しました。

説明: 最大調整プロセス番号の設定に失敗しました。

システムの処置: 最大調整プロセス番号はレジストリーに書き込まれません。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: レジストリーのアクセス許可を確認します。

ANS27434E リソース '*resource name*' の **NumberOfServerObjects** の値を設定できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの **NumberOfServerObjects** パラメーターの設定が失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27435E リソース '*resource name*' の **ReconcileNow** の値を設定できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの **ReconcileNow** パラメーターの設定に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27436E リソース '*resource name*' のパラメーターの値を設定できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースのパラメーターの設定に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27437E リソース '*resource name*' の **ReconcileRunning** の値を設定できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの **ReconcileRunning** パラメーターの設定に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27438E プログラムの初期化の問題が発生しました。

説明: クラスター機構を開始できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27439E プログラムの初期化の問題が発生しました。

説明: 変換を開始できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27440E プログラムの初期化の問題が発生しました。

説明: ドメイン・コントローラーを開始できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27441E プログラムの初期化の問題が発生しました。

説明: ストレージを開始できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27442E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: クラスター機構の停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27443E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: 変換の停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27444E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: ドメイン・コントローラーの停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27445E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: ドライバーの停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27446E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: ログインの停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27447E プログラムの終了中に予期しないエラーが発生しました。

説明: ストレージの停止中に予期しないエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27448E 構文エラーまたは誤りのパラメーター。使用法を確認してください。

説明: 構文エラーまたは誤りのパラメーター。

システムの処置: コマンドの使用法を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 使用法を確認してください。

ANS27449E IBM Spectrum Protect サーバー *server name* 上のファイル・スペース *file space name* は、ユーザー名 *node name* では使用できません。

説明: ファイル・スペース・リストの 1 つ以上の項目が IBM Spectrum Protect サーバー上に存在しません。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 指定したファイル・スペース・リストを確認してください。

ANS27450E 予期しないエラーが発生しました。

unexpected error

説明: 予期しないエラーが発生しました (MFC 例外)。

システムの処置: 操作またはプログラムは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27451E 不明の予期しないエラーが発生しました。

説明: 不明の予期しないエラーが発生しました (不明例外)。

システムの処置: 操作またはプログラムは打ち切られます。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27452E リソース・タイプ **dll** のアンインストールが失敗しました。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプ **dll** をアンインストールできません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27453W 選択されたファイル・スペースに不明のファイル・スペースが含まれています:

file space

説明: 別のマウント・パスによって構成されたマウント・パスに、不明のファイル・スペースがあります。

システムの処置: 不明ファイル・スペースが、既知のファイル・スペースと一緒にリストされます。

ユーザーの処置: このマウント・パスを構成するマウント・パスを選択して、設定を変更します。

ANS27454W 不明ファイル・スペースは選択に追加されません:

file space

説明: 前に構成に設定されたファイル・スペースが、現在存在しません。

システムの処置: ファイル・スペースが、ボリューム調整構成の選択済みファイル・スペースのリストから除去されます。

ユーザーの処置: 変更は、「適用」または「OK」で受け入れることができます。このメッセージを避けるには、ファイル・スペースを削除する前に、そのファイル・スペースをすべての構成から除去する必要があります。

ANS27455E リソース・タイプの拡張 **dll** を登録抹消できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプの拡張 **dll** を登録抹消できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプの拡張 **dll** が **%%WINDIR%%¥¥Cluster** の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27456E リソース・タイプ **dll** を登録抹消できません。

説明: アプリケーションが、リソース・タイプ **dll** を登録抹消できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: リソース・タイプ **dll** が **%%WINDIR%%¥¥Cluster** の下に存在していることを確認し、ログ・ファイルを確認してエラー詳細を調べてください。

ANS27457E 未解決のオブジェクトが見つかりました。

説明: ファイル・システムのスキャン中に、未解決のオブジェクトが見つかりました。

システムの処置: 検出された未解決のオブジェクトがある場合、操作を完了できません。

ユーザーの処置: 未解決のファイルの問題をすべて解決して、プロセスを再始動してください。

ANS27458E **HSM 5.4.0** より前のクライアント・オブジェクト '*file name*' の変換が失敗しました。

説明: **HSM 5.4.0** より前のクライアント・オブジェクトの変換中にエラーが発生しました。

システムの処置: アップグレードが失敗した場合、変換は停止します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルを確認し、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してヘルプを依頼してください。

ANS27459E UNC パス '*UNC path*' のボリユームの取得に失敗しました
エラーの説明: *error message*

説明: UNC パスのボリユームを判別できませんでした。

システムの処置: 調整は打ち切られます。

ユーザーの処置: ネットワーク接続が活動化しており、正しく構成されていることを確認してください。

ANS27460E バックアップ失敗の B/A クライアント・トレース・ファイルの分析に失敗しました。
トレース・ファイル: '*B-A client trace file name*'

説明: バックアップの失敗を分析するのに、B/A クライアント・トレース・ファイルを活用することができません。

システムの処置: ファイルのマイグレーションの前にバックアップは実行されません。

ユーザーの処置: さらに詳細な理由の記述については、ログ・ファイルをチェックしてください。

ANS27461E IBM Spectrum Protect B/A クライアント実行可能ファイルの実行中に障害が発生しました。
originator error string

説明: B/A クライアントの実行可能ファイルは実行できませんでした。

システムの処置: ファイルのマイグレーションの前にバックアップは実行されません。

ユーザーの処置: 詳細情報についてはログ・ファイルをチェックしてください。

ANS27462E IBM Spectrum Protect B/A クライアントは、パスワードの入力を求めるプロンプトを対話式に出すように構成してはなりません。
オプション・ファイル: '*%1*'

説明: マイグレーション前バックアップというオプションを指定したマイグレーション・ジョブ・ファイルは、正しく処理できません。

システムの処置: ファイルのマイグレーションの前にバックアップは実行されません。

ユーザーの処置: パスワードを自動的に保守するように、B/A クライアントを構成します (PASSWORDACCESS=GENERATE)。

ANS27463E IBM Spectrum Protect B/A クライアントのオプション・ファイルに、パスワード・アクセス・モードが見つかりません。
オプション・ファイル: '*option file path*'

説明: マイグレーション前バックアップというオプションを指定したマイグレーション・ジョブ・ファイルの場合、パスワード・アクセス generate を指定して B/A クライアントを構成する必要があります。

システムの処置: ファイルのマイグレーションの前にバックアップは実行されません。

ユーザーの処置: パスワードを自動的に保守するように、B/A クライアントを構成します (PASSWORDACCESS=GENERATE)。

ANS27464E 現在インストールされている IBM Spectrum Protect バックアップ/アーカイブ・クライアント API のバージョン *backup-archive client API installed version* は、
HSM クライアント・バージョン *HSM client installed version* でサポートされません。最低でもバージョン *minimum backup-archive client API version* のバックアップ/アーカイブ・クライアントをインストールする必要がありますが、バージョン *maximum backup-archive client API version* より低いものがが必要です。

説明: インストールされているバージョンの HSM クライアントに対するバックアップ/アーカイブ・クライアントの API バージョンが、古すぎるか、もしくは新しすぎます。

システムの処置: HSM クライアントが、現在インストールされているバックアップ/アーカイブ・クライアント API を使用できません。

ユーザーの処置: 適切なバージョンのバックアップ/アーカイブ・クライアント API をインストールしてください。

ANS27465E ターゲット=*'configuration target string'*、キー=*'configuration key'*、値=*'configuration value'* の構成中に障害が発生しました。
error string

説明: 必要な構成変更は適用できませんでした。

システムの処置: 構成は変更されていません。

ユーザーの処置: 指定したターゲットおよび構成キーが

有効かどうか、および値がキーの範囲内であるか確認してください。

ANS27466E リスト作成ファイル '*listing file name*' は既に存在します。

説明: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは、始動時に新しいリスト・ファイルをオープンする必要があります。リスト作成ファイル名は、現在時刻に基づいて作成されます。

システムの処置: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは終了します。

ユーザーの処置: 少し待ってから、必要な操作を再始動します。

ANS27467E ジョブ・ファイル '*migration job file name*' のマイグレーションの実行中に障害が発生しました。
originator message

説明: マイグレーション・ジョブは正しく実行しませんでした。

システムの処置: ジョブは実行されなかったか、キャンセルされました。

ユーザーの処置: マイグレーションが失敗した理由を確認し、問題を訂正します。

ANS27468E リスト作成ファイル '*listing file name*' をオープンしようとして障害が発生しました。

説明: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは、始動時に新しいリスト・ファイルをオープンする必要があります。リスト作成ファイル名は、現在時刻に基づいて作成されます。

システムの処置: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは終了します。

ユーザーの処置: リスト・ファイル・ディレクトリーがアクセス可能であり、リスト・ファイルに書き込む許可が十分であることを確認します。

ANS27469E ログ・ファイル '*log file name*' をオープンできませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは、始動時にそのログ・ファイルをオープンする必要があります。

システムの処置: IBM Spectrum Protect HSM アプリケーションは終了します。

ユーザーの処置: ログ・ファイルが別のアプリケーション

ンによってロックされていないこと、および他の理由(アクセス権限がないなど)によって HSM アプリケーションがログ・ファイルをオープンできないのではないことを確認します。

ANS27470E IBM Spectrum Protect サーバー '*server name*' のファイル・スペース '*file space*' からスタブ・ファイル '*stub file path*' のコンテンツをリトリブ中に障害が発生しました。
error string

説明: スタブ・ファイルを IBM Spectrum Protect サーバーからリストアできませんでした。

システムの処置: スタブ・ファイルの再呼び出しはキャンセルされ、再呼び出し中のユーザー・アプリケーションは、待機から解放されます。

ユーザーの処置: さらに詳しくは、ログ・ファイルを確認してください。スタブ・ファイルを IBM Spectrum Protect サーバーからリストアできなかった理由を確認してください。

ANS27480E スタブ・ファイル '*filename*' のリパース・ポイント読み取りエラー。

説明: プロセスは、リパース・ポイント・データを読み取ることができませんでした。

システムの処置: リパース・ポイント・データがないと、操作を完了できません。

ユーザーの処置: ファイル・アクセス許可を確認し、このファイルが正しいバージョンの有効な IBM Spectrum Protect HSM for Windows スタブであることを確かめてください。

ANS27481E マルチスレッド化された IBM Spectrum Protect B/A クライアント API を初期化できませんでした。
IBM Spectrum Protect B/A client error message

説明: B/A クライアント API が、初期化中にエラーを報告しました。IBM Spectrum Protect 機能を使用できません。

システムの処置: IBM Spectrum Protect インターフェース・ライブラリーがアンロードされます。

ユーザーの処置: B/A クライアントのエラー・メッセージを確認し、報告された問題を解決してください。希望する操作を再試行してください。

ANS27482E バックアップ失敗の B/A クライアント監査トレース・ファイルの分析に失敗しました。

監査トレース・ファイル: *audit trace file name*

エラー・メッセージ: *error text*

説明: バックアップ結果の分析のために B/A クライアント監査トレース・ファイルを活用できません。

システムの処置: ファイル・マイグレーションの前にバックアップは実行されず、バックアップなしにマイグレーションは実行されません。

ユーザーの処置: 詳しい理由説明については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27483E IBM Spectrum Protect B/A クライアントの構成値のロード中に障害が発生しました。

error text

説明: IBM Spectrum Protect HSM for Windows B/A クライアント構成が無効です。

システムの処置: バックアップ操作を実行できません。

ユーザーの処置: 詳しい理由説明については、エラー・テキストおよびログ・ファイルを確認してください。構成を訂正するか、製品を再インストールして、希望する操作を再実行してください。

ANS27485E 調整の実行中にボリューム「*volume name*」の NTFS 変更ジャーナルが切り捨てられました。

説明: NTFS 変更ジャーナルのサイズがすべてのファイル・システムの変更にに対して小さすぎました。

システムの処置: NTFS 変更ジャーナルの切り捨てにより起こりうるデータ損失を回避するために処理が停止しました。

ユーザーの処置: NTFS 変更ジャーナルのサイズを大きくするか、ボリューム上でユーザー活動が少ない時間を選択してください。

ANS27496E マイグレーション候補ファイル *file name* が最近変更されました。

説明: スキャン後にファイルが変更されました。マイグレーション・ジョブ・ルールが適用できなくなりました。

システムの処置: ファイルはマイグレーション対象から除外されます。

ユーザーの処置: マイグレーション・ジョブを再実行し

てください。ジョブ・フィルター基準が引き続きファイルに適用される場合は、ファイルがそのときマイグレーションされます。

ANS27497E マイグレーション候補ファイル *file name* を書き込み保護できませんでした。

error text

説明: 外部修正に対して保護するために、マイグレーション候補ファイルが実際のマイグレーションの前に書き込みロックされます。このロック操作が何らかの理由で失敗しました。

システムの処置: ファイルはマイグレーション対象から除外されます。

ユーザーの処置: Windows システムによって報告された理由に関してログ・ファイルを確認します。マイグレーション・ジョブを再実行してください。

ANS27498E ファイル *file name* をバックアップできませんでした。

説明: 一部のファイルでバックアップが失敗しました。

システムの処置: ファイルはマイグレーション対象から除外されます。

ユーザーの処置: 理由については、B/A クライアントのログ・ファイルを確認してください。全体的な障害が原因でバックアップが失敗した場合は、マイグレーション用に実行したプログラムのログ・ファイルも確認してください。

ANS27499E *file name* に関する不明なバックアップ結果が起こりました。バックアップが失敗したと想定されます。

説明: バックアップ結果の分析時にファイルのバックアップ結果情報を検出できませんでした。

システムの処置: バックアップの失敗が想定され、このファイルはマイグレーション対象から除外されます。

ユーザーの処置: 理由については、B/A クライアントのログ・ファイルを確認してください。全体的な障害が原因でバックアップが失敗した場合は、マイグレーション用に実行したプログラムのログ・ファイルも確認してください。

ANS27500E バックアップ結果の分析に失敗しました。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントは、バックアップ結果を適切に分析できませんでした。

システムの処置: 正しくバックアップされていないファイルがマイグレーションされるのを避けるために、関係

しているファイルはマイグレーションされません。

ユーザーの処置: マイグレーション用に実行したプログラムのログ・ファイルおよび B/A クライアント・ログ・ファイルを確認してください。オプション `-filesonly` を指定して IBM Spectrum Protect B/A クライアントが実行されていることを確認してください。

ANS27501E マイグレーション・ジョブ '*migration job file name*' の実行中に障害が発生しました。
originator message

説明: マイグレーションが正しく実行されませんでした。

システムの処置: マイグレーションが実行されなかったか、キャンセルされました。

ユーザーの処置: マイグレーションが失敗した理由を確認し、問題を訂正します。

ANS27502E ジョブ・リスト・ファイル '*job file name*' を検出できませんでした。

説明: マイグレーション・ジョブ・リスト・ファイルを検出できませんでした。

システムの処置: マイグレーション・ジョブ・リストは実行できません。

ユーザーの処置: 既存のジョブ・リスト・ファイルを指定するか、欠落したジョブ・リスト・ファイルを作成してください。

ANS27508E 行 *line number* のジョブ '*job file name*' にリストされているマイグレーション候補ファイル '*file name*' を処理できませんでした。
error text

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントによってファイル名として解釈されるリスト・マイグレーション・ジョブ行を処理できませんでした。

システムの処置: リスト・マイグレーション・ジョブ・ファイル内の行はスキップされます。マイグレーション候補ファイルはマイグレーションから除外されます。

ユーザーの処置: リスト・マイグレーション・ジョブ・ファイルを訂正して、マイグレーション・ジョブを再実行します。

ANS27579E *value name* 値は *minimum* から *maximum* の範囲内になければなりません。

説明: 指定された値が無効でした。

システムの処置: 正しい範囲を表示し、中断します。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27580E *value name* 値は *yes* または *no* に設定する必要があります。

説明: 指定された値が無効でした。

システムの処置: 正しい値を表示します。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27581E *value name* 値は *choice 1*、*choice 2* または *choice 3* に設定する必要があります。

説明: 指定された値が無効でした。

システムの処置: 正しい値を表示します。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS27582E ファイル・スペース '*file space name*' は存在しません。

説明: 指定された名前のファイル・スペースを検出することができません。

システムの処置: コマンドを打ち切ります。

ユーザーの処置: 既存のファイル・スペースの名前を指定します。

ANS27583E しきい値マイグレーション・ファイル・スペースが指定されていません。

説明: しきい値マイグレーション・ファイル・スペース名が指定されていません。

システムの処置: コマンドを打ち切ります。

ユーザーの処置: 既存のファイル・スペースの名前を指定します。

ANS27584E しきい値マイグレーション・ファイル・スペースが指定されていません。

説明: しきい値マイグレーションのマウント・パスを構成するためには、マウント・パスがしきい値マイグレーション用にまだ構成されていない場合は、使用するファイル・スペースを指定する必要があります。

ANS27585E • ANS27668E

システムの処置: コマンドを打ち切ります。

ユーザーの処置: 既存のファイル・スペースの名前を指定します。

ANS27585E 最大しきい値プロセス番号の設定に失敗しました。

説明: 最大しきい値プロセス番号の設定に失敗しました。

システムの処置: レジストリーに書き込まれる最大しきい値プロセス番号はありません。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: レジストリーのアクセス許可を確認します。

ANS27590E 最大しきい値プロセス番号が無効です。これは、*minimum number of max threshold processes* から *maximum number of max threshold processes* の間の数値でなければなりません。(どちらも含む)

説明: 最大しきい値プロセスの値は範囲外です。

システムの処置: 最大しきい値プロセスの正しい範囲を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 最大しきい値プロセスの入力値を確認します。

ANS27591E 最大しきい値プロセスの番号の読み取りに失敗しました。

説明: レジストリーからの最大しきい値プロセス番号の読み取りに失敗しました。

システムの処置: 最大しきい値プロセスの値はレジストリーからは読み取られません。アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: レジストリーのアクセス許可を確認します。

ANS27627E ボリューム・マウント・パス '*specified volume mount path*' は、有効な構成パスではありません。

説明: 有効にするためには、パスがローカルな固定 NTFS/ReFS ドライブを指し示している必要があります。また、パスには再帰的にマウントされたボリュームを含むことはできません。

システムの処置: 操作は打ち切られました。

ユーザーの処置: 有効なボリューム・マウント・パスを指定してください。

ANS27663E 構成時に不明なファイル・スペースが検出されました:

file space

説明: 別のマウント・パスによって構成されたマウント・パスでは、不明のファイル・スペースが構成されています。

システムの処置: 不明のファイル・スペースが構成されています。

ユーザーの処置: このマウント・パスを構成するマウント・パスを選択し、設定を変更します。

ANS27664E 構成時に不明なファイル・スペースが検出されました:

file space

説明: 前に構成で設定されたファイル・スペースは、現在は存在していません。

システムの処置: このファイル・スペースは、ファイル・スペース選択制御により「ファイル・スペースの選択」で置き換えられます。

ユーザーの処置: 変更は、ファイル・スペースの選択後に「適用」または「OK」で受け入れることができます。このメッセージを避けるには、ファイル・スペースを削除する前に、そのファイル・スペースをすべての構成から除去する必要があります。

ANS27667E レジストリー・キー '*registry key*' の妥当性検査に失敗しました。

エラー: '*error*'

説明: 無効な調整データまたはしきい値構成データがレジストリーで検出されました。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

ANS27668E 下限しきい値 '*low threshold*' は上限しきい値 '*high threshold*' と等しいかまたはそれより大きい値であってはなりません。

説明: 下限しきい値が上限しきい値と等しいかまたはそれより大きい値です。

システムの処置: 操作は打ち切られました。

ユーザーの処置: 正しい下限しきい値または上限しきい値あるいはその両方を設定してください。

ANS27669E IBM Spectrum Protect B/A クライアントの実行により、結果コードとしてエラー・コード *error number* が返されました。

説明: B/A クライアント実行可能が、グローバルな警告またはエラー障害を戻しました。

システムの処置: バックアップ操作は取り消されます。

ユーザーの処置: 詳しい情報については、B/A クライアントのログ・ファイルを確認してください。

ANS27681E 候補リスト・ファイル '*file path*' のハンドルをオープンできませんでした。

説明: 指定ファイルは、収容ボリュームのしきい値マイグレーション用の候補リストを含んでいると推測されます。このファイルを（読み取りおよび書き込みアクセスで）オープンできない場合、しきい値マイグレーションは正しく作動しません。

システムの処置: 候補リストのファイル・ハンドルをオープンできませんでした。しきい値マイグレーションは、このボリュームを処理できません。

ユーザーの処置: 詳細については、ログ・ファイル (hsmmonitor.log) を確認してください。特に、候補リスト・ファイルが読み取り専用でないか、または、他のプロセスによってロックされていないかを確認してください。

ANS27682E ファイル '*file path*' のファイル・マッピング・ハンドルを作成できませんでした。

説明: 指定ファイルは、収容ボリュームのしきい値マイグレーション用の候補リストを含んでいると推測されます。このファイルをマップできない場合、しきい値マイグレーションは正しく作動しません。

システムの処置: 候補リスト用のファイル・マッピング・オブジェクトを作成できませんでした。しきい値マイグレーションは、このボリュームを処理できません。

ユーザーの処置: 詳細については、ログ・ファイル (hsmmonitor.log) を確認してください。特に、候補リスト・ファイル用に十分なスペースがボリュームにあることを確認してください。

ANS27683W 候補リスト・ファイル '*file path*' を増大することはできませんでした。

説明: しきい値マイグレーション用の候補リスト・ファイルは、さらなるスペースを予約しようとしたが失敗しました。これは、項目を追加する要求を出したタスクに影響を与える可能性があります。

システムの処置: 候補リストの増大は、失敗して終了しました。全体処理には影響ありませんが、しきい値マイグレーションが、部分最適に機能する可能性があります。

ユーザーの処置: 詳細については、ログ・ファイル (hsmmonitor.log) を確認してください。特に、候補リスト・ファイル用に十分なスペースがボリュームにあることを確認してください。

ANS27684E クラスター上にまだ **hsmmonitor** 構成が存在するために、リソース・タイプ **dll** を登録抹消できません。

説明: クラスター上にまだ調整構成か、しきい値マイグレーション構成、またはその両方が存在するために、リソース・タイプ **dll** を登録抹消できません。

システムの処置: アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: クラスター上の調整構成およびしきい値マイグレーション構成をすべて削除し、操作を再試行してください。

ANS27685E hsmmonitor サービスは、エラーのため停止しました。エラーは **Windows** イベント・ログに書き込まれます。

説明: hsmmonitor サービスは、エラーのため停止されました。

システムの処置: エラーは **Windows** イベント・ログに書き込まれます。スケジュールに入っていた調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクが確実に処理されるように、**hsmmonitor** サービスをできるだけ速やかに再始動します。

ANS27686W hsmmonitor サービスは停止しました。

説明: hsmmonitor サービスは停止されました。

システムの処置: スケジュールに入っていた調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクが確実に処理されるように、**hsmmonitor** サービスをできるだけ速やかに再始動します。

ANS27687W hsmmonitor サービスは、警告を出して停止しました。警告は **Windows** イベント・ログに書き込まれます。

説明: hsmmonitor サービスは、警告を出して停止されました。

システムの処置: 警告は Windows イベント・ログに書き込まれます。スケジュールに入っていた調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクは実行されません。

ユーザーの処置: 調整タスクおよびしきい値マイグレーション・タスクが確実に処理されるように、hsmmonitor サービスをできるだけ速やかに再始動します。

ANS27688W service name はまだ実行中ではありません。サービスが実行中になるまで、しきい値マイグレーション・タスクは遅らされません。

説明: しきい値マイグレーション・タスクが実行されるには、サービスが必要です。

システムの処置: しきい値マイグレーション・タスクは、サービスが実行中になるまで遅らされます。

ユーザーの処置: サービスが自動的に開始されない場合は、手動で開始します。そうでない場合は、単に開始されるまで待ちます。

ANS27689E 拡張ユーティリティの初期化に失敗しました。 *error message*

説明: 拡張ユーティリティの初期化中に失敗しました。

システムの処置: アプリケーションまたは調整/しきい値マイグレーション・ダイアログが異常終了します。

ユーザーの処置: アプリケーションが管理者アカウントの下で実行中であることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27690E ローカル・ホストは、**hsmmonitor** 構成リソース *resource name* の所有者ではありません。

説明: アプリケーションは、ローカル・ホストに属していないリソースにアクセスしました。

システムの処置: アクセスは否認されます。リソース上の操作は打ち切られます。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細については、ログ・ファイルを確認してください。

ANS27697E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイル・ストリームを入手または評価することができませんでした。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27701E スタブ・ファイル '*stub file path*' (バージョン *back end version number*、要求ユーザー: '*user name*') のコンテンツを再呼び出し中に障害が発生しました。
error string

説明: オフライン・ファイルをファイル・システムに再呼び出しすることができませんでした。

システムの処置: スタブ・ファイルの再呼び出しが取り消され、再呼び出し側ユーザーのアプリケーションが待機から解放されます。

ユーザーの処置: さらに詳しくは、ログ・ファイルを確認してください。スタブ・ファイルを IBM Spectrum Protect サーバーからリストアできなかった理由を探してください。

ANS27702E IBM Spectrum Protect のオプション・ファイル '*optionsfile path*' が無効です。次の必須指定のオプションがすべて指定されていません。
missing options string

説明: オプション・ファイルは、欠落しているオプションが無ければ機能しません。

システムの処置: このオプション・ファイルに依存したアクションは取り消されます。

ユーザーの処置: 有効な IBM Spectrum Protect オプション・ファイルを指定するか、現行の IBM Spectrum Protect オプション・ファイルのエラーを修正してください。

ANS27709E ファイルの分析中にエラーが発生しました。
error text

説明: ファイルの拡張属性操作が失敗しました (読み取り、書き込み、または削除)。

システムの処置: プログラムは終了します。

ユーザーの処置: ファイル許可およびセキュリティ設定を確認してください。

ANS27740E リスト・ファイル '*file name*' への書き出しに失敗しました。

説明: オフライン・ファイルをファイル・システムに再呼び出しすることができませんでした。

システムの処置: HSM アプリケーションは終了します。

ユーザーの処置: リスト・ファイル・ディレクトリーがアクセス可能であり、リスト・ファイルに書き込む許可が十分であることを確認します。

ANS27744E 削除保留トランザクションのオープン中に障害が発生しました。

error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で削除保留操作のトランザクション・コンテキストをオープンできませんでした。

システムの処置: ファイル項目は、IBM Spectrum Protect サーバー上で期限切れに対して保護されません。マイグレーションの場合、スタブ・ファイルは作成されません。

ユーザーの処置: 理由コードについてログ・ファイルを確認してください。IBM Spectrum Protect サーバーの権限を確認してください。操作を再試行してください。

ANS27745E IBM Spectrum Protect サーバー '*IBM Spectrum Protect server name*' への削除保留イベントの送信中に障害が発生しました。

error text

説明: IBM Spectrum Protect サーバーで、削除保留イベントがファイルを保護または無保護状態にすることができませんでした。

システムの処置: このイベントに依存する操作は取り消されます。マイグレーション候補のファイルはスタブ・ファイルに変換されず、バックエンド項目も削除されません。

ユーザーの処置: 理由コードについてログ・ファイルを確認してください。IBM Spectrum Protect サーバーのライセンスおよび許可を確認してください。操作を再試行してください。

ANS27746E 削除保留トランザクションのクローズ中に障害が発生しました。

error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバー上で削除保留操作のトランザクション・コンテキ

ストをクローズできませんでした。

システムの処置: IBM Spectrum Protect サーバー上でファイル項目にアクセスできません。削除の場合、ファイルを削除することができません。

ユーザーの処置: 理由コードについてログ・ファイルを確認してください。IBM Spectrum Protect サーバーの権限を確認してください。操作を再試行してください。

ANS27786E IBM Spectrum Protect サーバーのファイル・オブジェクトの削除中に障害が発生しました。

error text

説明: アプリケーションは、IBM Spectrum Protect サーバーのファイルを削除できませんでした。

システムの処置: なし。操作は次の処置を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーの権限を確認してください。削除操作を再試行してください。

ANS27791E 実行可能ファイル '*file name*' のスタブ・ファイルへの変更に失敗しました。

error text

説明: 実行可能ファイルは IBM Spectrum Protect サーバー上に保管されています。Windows オペレーティング・システムがファイルのイメージ・セクションをキャッシュに入れたため、このファイルのスタブ・ファイルへの変更が失敗しました。

システムの処置: ファイルは現状のままで保持されます。ファイル属性とファイル時刻はリカバリーされません。

ユーザーの処置: Windows オペレーティング・システムは、ある程度の時間 (予測不能) が経つとキャッシュされたファイルを解放します。ファイルのマイグレーションが必要な場合は、ボリュームをアンマウントして再度マウントするか、あるいはリブートしてください。その後、ファイル・マイグレーションを再度実行してください。

ANS27811E IBM Spectrum Protect サーバー '*IBM Spectrum Protect server name*' への保存活動化イベントの送信中に障害が発生しました。

error text

説明: ファイルの保存期間は、IBM Spectrum Protect サーバーで保存活動化イベントによって開始できませんでした。

システムの処置: オブジェクトの保存期間は活動化されません。オブジェクトは、IBM Spectrum Protect サーバー上に保持されます。

ユーザーの処置: 理由コードについてログ・ファイルを確認してください。IBM Spectrum Protect サーバーのライセンスおよび許可を確認してください。操作を再試行してください。

ANS27813E サービス '*service name*' の開始に失敗しました。
error text

説明: サービスを開始できませんでした。

システムの処置: サービスが使用できません。

ユーザーの処置: 管理権限をお持ちであることを確認してください。詳しくはログ・ファイルを確認してください。

ANS27814E サービス '*service name*' の停止に失敗しました。
error text

説明: 何らかの問題があるため、サービスをシャットダウンできませんでした。

システムの処置: サービスはシャットダウンされません。

ユーザーの処置: 管理権限をお持ちであることを確認してください。詳しくはログ・ファイルを確認してください。

ANS27879E 実行可能ファイル '*file name*' のスタブ・ファイルへの変更に失敗しました。
error text

説明: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバー上に保管されています。Windows オペレーティング・システムがファイルを開いたままにしているため、このファイルのスタブ・ファイルへの変更に失敗しました。

システムの処置: ファイルは現状のままで保持されます。ファイル属性とファイル時刻はリカバリーされません。

ユーザーの処置: Windows オペレーティング・システムは、ある程度の時間 (予測不能) が経つとキャッシュされたファイルをクローズします。ファイルのマイグレーションが必要な場合は、ボリュームをアンマウントするか、あるいはリブートしてください。その後、ファイル・マイグレーションを再度実行してください。

ANS27882E 変更対象のスタブ・ファイル '*file name*' が **IBM Spectrum Protect** サーバー '*IBM Spectrum Protect server name*' 上で見つかりませんでした。

説明: スタブ・ファイルが IBM Spectrum Protect サーバー上で見つかりませんでした。HSM マイグレーション・タスクは、IBM Spectrum Protect サーバー上のスタブ・ファイルを更新できません。

システムの処置: 変更対象のスタブ・ファイルは、IBM Spectrum Protect サーバー上で更新されませんでした。

ユーザーの処置: ファイルをバックアップ・コピーからリストアするか、あるいはスタブ・ファイルを削除してください。

ANS27883E バックアップ構成ファイル '*config file name*' が見つからないか、有効なファイルではありません。

説明: バックアップ/アーカイブ・クライアントのオプション・ファイルを見つけることができませんでした。あるいは、このオプション・ファイルが有効なファイルではありません。

システムの処置: マイグレーション前バックアップ操作は実行されず、ファイルは IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされません。

ユーザーの処置: 新規バックアップ・アーカイブ・オプション・ファイルを作成するか、もしくは指定したいオプション・ファイルへのパスを訂正してください。

ANS27888E オプション・ファイル *backup options file* が無効です。有効なバックアップ・オプション・ファイルを選択してください。

説明: 指定されたファイルは、バックアップ/アーカイブ・クライアントに対する有効なオプション・ファイルではありません。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 有効なオプション・ファイルを選択してください。

ANS27889E 管理クラス *management class* が無効です。有効な管理クラスを選択してください。

説明: HSM クライアントは、このノードの使用可能な管理クラスのリスト内に、指定された管理クラスを見つけることができませんでした。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 有効な管理クラスを選択してください。

ANS27890E ボリューム *volume* に対して選択された管理クラス *management class* が、お客様のノードのドメインに属していません。

説明: このボリュームに対して選択された管理クラスが、お客様のノードのドメインに属していません。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: このボリュームに対して別の管理クラスを選択してください。お客様のノードのドメインの管理クラスを選択します。ノードで選択可能な管理クラスを調べるには、`dsmc lc listmgmtclasses` を実行します。

ANS27897E バックアップ・オプション・ファイルが指定されましたが、マイグレーションの前にファイルをバックアップすることを選択していません。

説明: オプション・ファイルは、マイグレーションの前にファイルをバックアップすることも選択した場合にのみ指定することができます。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: マイグレーション前にファイルをバックアップするためのオプションを選択してください。

ANS27898W ボリューム *volume* の下限しきい値に到達できませんでした。現在のディスク使用量は *disk usagepercent* です。

説明: しきい値マイグレーションは、下限しきい値に到達するために十分なファイルをマイグレーションすることができませんでした。マイグレーションに選択可能な常駐ファイルがある可能性があります。これらのファイルは、ファイル存続期間またはファイル・サイズといったマイグレーション基準に一致しません。

システムの処置: モニターは処理を続行します。

ユーザーの処置: しきい値マイグレーションの候補用に構成した最小ファイル存続期間とファイル・サイズを確認してください。

ANS27899W マイグレーション前バックアップは非活動化されています。バックアップ・オプション・ファイルは選択されたままになっていますが、マイグレーション時に使用されません。

説明: オプション・ファイルは無視されます。

システムの処置: 操作は正常に終了しました。

ユーザーの処置: なし

ANS27900W 管理クラス *management class name* には、有限の保存期間 *number* 日があります。

説明: 有限の保存期間をもつ管理クラスが選択されます。オブジェクトは *number* 日後に IBM Spectrum Protect サーバーから自動的に除去されます。

システムの処置: N/A

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーからデータが自動的に除去されないようにするには、保存期間が無制限の管理クラスを選択するか、もしくは保存期間がイベントに基づく管理クラスを選択してください。

ANS27901W 管理クラス *class name* がドメインに存在しません。デフォルト管理クラスが使用されました。

説明: 構成済みの管理クラスがドメインに存在しません。デフォルト管理クラスが使用されました。

システムの処置: 操作は正常に終了しました。

ユーザーの処置: なし

ANS27902W オプション・ファイル *file name* が存在しません。デフォルトのオプション・ファイルが使用されました。

説明: 構成済みのオプション・ファイルが存在しません。デフォルトのオプション・ファイルが使用されました。

システムの処置: 操作は正常に終了しました。

ユーザーの処置: なし

ANS27914E ボリューム *volume name* のしきい値マイグレーションに使用する構成済み管理クラスは無効です。

説明: 構成済みの管理クラスは、HSM クライアント・ノードに対して有効ではありません。したがって、この管理クラスはしきい値マイグレーションに使用できません。

システムの処置: 操作は打ち切られました。

ユーザーの処置: このボリュームに対して有効な管理クラスを選択するか、または、しきい値マイグレーションを構成解除してください。

ANS27915E ボリューム *volume name* のしきい値マイグレーションで使用するマイグレーション前バックアップ用の構成済みオプション・ファイルが無効です。

説明: マイグレーション前バックアップ用の構成済みオプション・ファイルがありません。したがって、このオプション・ファイルはしきい値マイグレーションに使用できません。

システムの処置: 操作は打ち切られました。

ユーザーの処置: このボリュームに対してマイグレーション前バックアップ用の有効なオプション・ファイルを選択するか、または、しきい値マイグレーションを構成解除してください。

ANS28154E ジョブ・ファイル「*job file name*」の検証に失敗しました。
specific error text

説明: ジョブ・ファイルを検証できませんでした。

システムの処置: マイグレーション・ジョブは実行されません。

ユーザーの処置: 特定の問題がないかログ・ファイルを確認するか、ジョブを最初から作り直してください。

ANS28157E スtringあるいはパターン '*string or pattern*' でマッチングされている **IBM Spectrum Protect** リモート・サーバー上のオブジェクトの削除は許可されていません。

説明: HSM クライアントでは、リモート・ファイル・サーバーに属するオブジェクトは削除されません。

システムの処置: 示されている IBM Spectrum Protect サーバー上のオブジェクトは削除されません。

ユーザーの処置: オブジェクトがマイグレーションされた元のファイル・サーバーの HSM クライアントを使用して目的のオブジェクトを削除してください。

ANS28165E **IBM Spectrum Protect** サーバー '*server name*'、ノード '*node name*' の構成が見つかりませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントは、IBM Spectrum Protect サーバーへの接続に必要な構成を見つけることができませんでした。

システムの処置: この構成に依存するアクションは実行されません。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーに有効な構成を定義してから、操作を再試行してください。

ANS28267W 既存のファイル「*file name*」は上書きされませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントはファイル・システム上の既存のファイルを上書きしませんでした。

システムの処置: 上書きされなかったファイルはスキップされ、現行の操作が続行されます。

ユーザーの処置: ファイルを除去してから操作を再試行するか、オプション *-f* を指定して強制的に上書きしてください。

ANS28268E ファイルまたはディレクトリー「*file or directory name*」にアクセスできませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントは、ファイル・システム上のファイルまたはディレクトリーにアクセスできませんでした。

システムの処置: 操作は実行されません。

ユーザーの処置: ファイルまたはディレクトリーが存在していることを確認してください。ファイルまたはディレクトリーに必要な許可を与えるか、権限を持っているユーザーに切り替えます。

ANS28269E スタブ・ファイル「*stub file name*」の再解析データにアクセスできませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントは、ファイル・システム上のスタブ・ファイルの再解析データにアクセスできませんでした。

システムの処置: ファイルは移動されません。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: ファイルまたはディレクトリーに必要な許可を与えるか、必要な許可を得ているユーザー・アカウントに切り替えます。

ANS28275W スタブ・ファイル「*file name*」は移動されませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect サーバー上のオブジェクトは保存状態です。dsmove コマンドで *-d* オプションを指定しない限り、保存状態のオブジェクトを示すスタブ・ファイルは移動されません。

システムの処置: スタブ・ファイルは移動されませんでした。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: 保存状態のスタブ・ファイルを移動する場合は、dsmove コマンドで *-d* オプションを指定してください。

ANS28279E クラスターおよびハードウェア・マッピング機能の初期化に失敗しました。
error text

説明: ローカル・ディスクと IBM Spectrum Protect サーバー間でファイル・パス名を変換する場合は、クラスターおよびハードウェア・マッピング機能が必要です。

システムの処置: プログラムが終了するか、限定された機能で実行されます。

ユーザーの処置: 問題を修正してください。問題の分析のためにトレース・ファイルを使用してください。ハードウェア・マッピングを調整するには GUI アプリケーション `dsmgui.exe` を使用できます。

ANS28286E ホスト名またはクラスター名が変更されたため **HSM** が失敗しました。

説明: ホスト名とクラスター名は **HSM** クライアントの命名規則で不可欠な構成要素です。これらの名前を変更すると、クライアントが中断される可能性があります。この変更に対応するには、ハードウェア・ボリューム・マッピングを使用してください。

システムの処置: 操作は失敗し、アプリケーションは停止します。

ユーザーの処置: **HSM for Windows** の GUI を使用してボリューム・マッピングを修正してください。操作を再試行してください。

ANS28289E IBM Spectrum Protect サーバーでの **HSM** クライアント・ノードの登録に失敗しました。

説明: 有効な構成情報がなければ **HSM for Windows** は **IBM Spectrum Protect** サーバーで登録できません。

システムの処置: 登録操作は失敗します。

ユーザーの処置: 登録する **HSM** ノードの **IBM Spectrum Protect** オプション・ファイルを作成してください。正しい構文については、該当する資料を参照してください。登録操作を再試行してください。

ANS28291E スタブ・ファイル「*file name*」は既に移動状態です。

説明: このスタブ・ファイルは既にユーザーによって移動されています。このファイルの内容データはまだ **IBM Spectrum Protect** リモート・サーバーに置かれています。

システムの処置: ファイルは移動されません。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: **HSM** タスク・サービスがスタブ・ファイルの内容データの移動を終了するまでお待ちください。移動操作を再試行してください。

ANS28292E ソース・スタブ・ファイル「*file name*」を開けませんでした。

説明: **IBM Spectrum Protect HSM** クライアントはソース・スタブ・ファイルをオープンして移動することができませんでした。

システムの処置: ファイルは移動されません。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: スタブ・ファイル、ディレクトリー、またはファイル共有に必要な許可を与えるか、必要な許可を得ているユーザー・アカウントに切り替えます。

ANS28293E IBM Spectrum Protect for Data Retention リモート・サーバーはサポートされていません。

説明: **IBM Spectrum Protect HSM** クライアントは、**IBM Spectrum Protect for Data Retention** リモート・サーバーをサポートしていません。**HSM** クライアントは、**IBM Spectrum Protect for Data Retention** サーバー上のオブジェクトを削除できません。

システムの処置: **IBM Spectrum Protect** リモート・サーバー接続は拒否されます。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: **IBM Spectrum Protect for Data Retention** サーバーからスタブ・ファイルを移動しないでください。

ANS28315W 移動対象のスタブ・ファイル '*stub file name*' のコンテンツ・データを **IBM Spectrum Protect** リモート・サーバー '*server name*' から削除できませんでした。
error text

説明: スタブ・ファイルとその内容データはターゲットの位置に正常に移動しましたが、**HSM** クライアントはリモート・サーバー上のスタブの内容データを削除できませんでした。

システムの処置: スタブ・コンテンツ・データは、**IBM Spectrum Protect** リモート・サーバー上に残されます。

ユーザーの処置: リモート・ファイル・サーバーで調整サービスを実行して、残っているスタブ・ファイルのデータを削除してください。

ANS28316E スタブ・ファイル '*stub file name*' のコンテンツの移動に失敗しました。
error text

説明: 内容の移動に必要な前提条件を処理できませんでした。

システムの処置: スタブ・ファイルの内容は移動されません。スタブ・ファイルはまだ IBM Spectrum Protect リモート・サーバーから再呼び出し可能です。

ユーザーの処置: 考える原因についてログ・ファイルを確認してください。問題を修正してから操作を再試行してください。

ANS28317E スタブ・ファイル '*stub file name*' のコンテンツの移動に失敗しました。
error text

説明: IBM Spectrum Protect リモート・サーバーから IBM Spectrum Protect ローカル・サーバーへのスタブ・ファイルのコンテンツ・データの移動に失敗しました。

システムの処置: スタブ・ファイルの内容は移動されません。スタブ・ファイルはまだ IBM Spectrum Protect リモート・サーバーから再呼び出し可能です。

ユーザーの処置: 考える原因についてログ・ファイルを確認してください。問題を修正してから操作を再試行してください。

ANS28318W スタブ・ファイル '*file name*' は移動されませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect サーバーでスタブ・ファイルに対応するマイグレーション済みオブジェクトが見つかりませんでした。

システムの処置: スタブ・ファイルは移動されません。メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: 考える原因についてログ・ファイルを確認してください。IBM Spectrum Protect サーバーにファイル・コンテンツが存在しない場合は、調整サービスを使用して孤立したスタブ・ファイルを処理してください。

ANS28319E 次の理由により、スタブ・ファイル '*file name*' は移動されませんでした。
error string

説明: HSM クライアントがスタブ・ファイルを移動しようとしたときにエラーが発生しました。エラーの原因を特定します。

システムの処置: スタブ・ファイルは移動されません。

メッセージが管理ログ・ファイルに記録されます。

ユーザーの処置: 考える原因についてログ・ファイルを確認してください。問題を訂正して、操作を再試行してください。

ANS28325E 調整用のファイル名コンテナの書き込みに失敗しました: *file name*。現在のファイル・サイズは (*file size KB*) です。

説明: 調整用のファイル名コンテナを書き込めませんでした。このファイルは調整時に情報を保管するために使用されます。

システムの処置: このボリュームの調整は取り消されます。

ユーザーの処置: このボリュームにファイルを作成するのに十分なフリー・スペースがあることを確認してください。このフリー・スペースは少なくとも現在のファイル・サイズの 2 倍なければなりません。

ANS28326E 調整用のファイル名コンテナの読み取りに失敗しました: *file name*

説明: 調整用のファイル名コンテナを読み取れませんでした。このファイルは調整時に情報を保管するために使用されます。

システムの処置: このボリュームの調整は取り消されます。

ユーザーの処置: 詳しくはログ・ファイルを確認してください。

ANS28327E IBM Spectrum Protect サーバーでオブジェクトを削除しようとしたときにボリューム *volume name* の調整中に無限ループが判別されました。

説明: 調整でサーバー・オブジェクトを削除しようとしたときにエラーが発生しました。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 調整の実行を再試行してください。問題が解決しない場合は、IBM ソフトウェア・サポートにお問い合わせください。

ANS28328E ボリューム *volume name* の調整には IBM Spectrum Protect リモート・サーバー接続 *connection pair* が既に構成されています。

説明: 同じ IBM Spectrum Protect リモート・サーバー接続を 2 回構成しようとした。

システムの処置: 構成は取り消されます。

ユーザーの処置: コマンド入力を確認して、操作を再試行してください。

ANS28330W ボリューム *volume name* のリスト内のリモート・サーバー接続ペアが固有ではありません。

説明: 同じ接続ペアを持つリモート・サーバーが 2 つあります。

システムの処置: 重複した名前は削除されました。操作を続行します。

ユーザーの処置: ユーザー応答は不要です。

ANS28331E 接続ペア *connection pair* を追加できません。

説明: このペアの *dsm.opt* ファイルが存在しないため、接続を構成に追加できません。

システムの処置: 構成は取り消されます。

ユーザーの処置: 指定した接続ペアを確認してください。

ANS28332E 接続ペア *connection pair* を削除できません。

説明: 調整に合った接続ペアが構成されませんでした。これは削除できません。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 指定した接続ペアを確認してください。

ANS28339E IBM Spectrum Protect リモート・サーバー接続を使用できません。

説明: 使用可能な IBM Spectrum Protect リモート・サーバーが見つかりません。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: 他のエラー・メッセージがないか確認してください。「IBM Spectrum Protect リモート・サーバー接続」ウィンドウで接続を検査してください。

ANS28340E クラスター・リソース「*resource name*」を作成できません。

説明: Microsoft クラスター・リソースの作成が失敗しました。

システムの処置: 処理は停止します。

ユーザーの処置: リソースがローカル・ホストに属していることを確認してください。エラーの詳細について

は、ログ・ファイルを確認してください。

ANS28343E インポート・ファイル *import file name* を使用してボリューム *volume names* の構成をインポートできませんでした。

説明: インストール中にボリューム *volume names* の構成をインポートできませんでした。ボリュームがアクセス不能でした。この操作にはインポート・ファイル *import file name* が使用されました。

システムの処置: インストールを続行します。

ユーザーの処置: ボリュームがアクセス可能であることを確認し、GUI またはコマンド行ツール *dsmhsmcl* を使用してボリュームを手動で構成してください。

ANS28344E 調整に合ったボリューム *volume name* が構成されていないため、**IBM Spectrum Protect** リモート・サーバーを追加できません。

説明: 調整に合ったボリュームを構成しないと、IBM Spectrum Protect リモート・サーバーを追加または削除できません。

システムの処置: 操作が停止しました。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect リモート・サーバーを追加する場合は、調整に合ったボリュームを構成してください。

ANS28345W **IBM Spectrum Protect** リモート・サーバー (サーバー: '*remote IBM Spectrum Protect server name*', ユーザー: '*user name*') が検索リストにありません。ファイル「*stub file name*」は処理されません。

説明: IBM Spectrum Protect リモート・サーバーが調整の構成に含まれていません。この IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされる移動状態のスタブ・ファイルは処理中にスキップされます。

システムの処置: この操作によって処理されるオブジェクトは少なくなります。処理を続行します。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect リモート・サーバー上のオブジェクトを調整する場合は、ボリュームの調整設定に IBM Spectrum Protect リモート・サーバーを追加してください。

ANS28346E IBM Spectrum Protect サーバーにファイル *orphan file name* (ファイル・スペース: *file space name*、サーバー: *server name*、ユーザー: *user name*) のデータがありません。

説明: 孤立ファイルに対するプロセスが検出されました (IBM Spectrum Protect サーバー上にデータがありません)。

システムの処置: 孤立スタブ・ファイルが見つかった場合は、操作を完了できません。

ユーザーの処置: 問題を解決するには、孤立スタブ・ファイルを最新のバックアップに置き換えてください。

ANS28349E HSM for Windows プライベート・オブジェクトに適した管理クラスが見つかりませんでした。

説明: IBM Spectrum Protect HSM クライアントは、IBM Spectrum Protect サーバー上にプライベート・データを保管して保持します。このためには、データを期限切れにしない管理クラスが必要です。

システムの処置: データは IBM Spectrum Protect サーバーに保管されません。現行の操作は取り消されます。

ユーザーの処置: IBM Spectrum Protect サーバーに管理クラスを作成して活動化します。保存期間が無限である、時間に基づいた管理クラス (推奨) を使用するか、あるいはイベントに基づいた管理クラスを使用します。操作を再試行してください。

ANS28350E ボリューム・マッピングが変更されたため、ボリューム *volume name* での調整が停止しました。

説明: 調整の実行中にハードウェア・ボリューム・マッピングが変更されました。調整は停止しました。

システムの処置: このボリュームの調整は停止しました。調整は次の予定時刻に再開します。

ユーザーの処置: なし

ANS28408W ドメイン・コントローラーに接続できないか、ドメイン・コントローラーを初期化できません。
error text

説明: HSM クライアントは、1 つ以上のドメイン・コントローラーに接続できないか、ドメイン・コントローラーを初期化できません。HSM クライアントの機能が制限されている可能性があります。

システムの処置: 処理を続行します。ドメイン・コントローラーは省略されます。ドメイン・コントローラーの欠落が原因で問題が発生する場合は、より具体的なメッセージ・ログ・メッセージが書き込まれます。

ユーザーの処置: 詳しい理由説明については、エラー・テキストおよびログ・ファイルを確認してください。問題を修正して、HSM for Windows を再始動してください。

ANS28427E ボリューム *volume_name* の VSS バックアップ・コンポーネントの作成に失敗しました。

説明: 調整を実行している HSM モニターが VSS バックアップ・コンポーネントの作成を試行しているときにエラーが発生しました。

システムの処置: ボリューム *volume_name* の調整はスキップされました。

ユーザーの処置: VSS の問題の修正を試み、調整を再試行してください。 *hsmmonitor-admin.log* ファイルおよび *hsmmonitor.log* ファイルで VSS の問題を解決するための手掛かりを探してください。IBM Spectrum Protect および VSS については、「IBM Spectrum Protect バックアップ/アーカイブ・クライアント インストールとユーザーのガイド」を参照してください。

「IBM Spectrum Protect 問題判別ガイド」も参照してください。以下のセクションにある Windows ボリューム シャドウ コピー サービスの使用に関する情報を参照してください。 - VSS 一時的エラーの定義、 - Microsoft 社のサポートを受けるための VSS 診断情報の収集、 - VSS トレースを使用したエラーのトラブルシューティング、 - *vsreq.exe* サンプル・プログラムを使用した VSS API 呼び出しの実行

ANS28428E ボリューム *volume_name* の VSS スナップショットの作成に失敗しました。

説明: 調整を実行している HSM モニターが VSS スナップショットの作成を試行しているときにエラーが発生しました。

システムの処置: ボリューム *volume_name* の調整はスキップされました。

ユーザーの処置: VSS の問題の修正を試み、調整を再試行してください。 *hsmmonitor-admin.log* ファイルおよび *hsmmonitor.log* ファイルで VSS の問題を解決するための手掛かりを探してください。IBM Spectrum Protect および VSS については、「IBM Spectrum Protect バックアップ/アーカイブ・クライアント インストールとユーザーのガイド」を参照してください。「IBM Spectrum Protect 問題判別ガイド」も参照して

ください。以下のセクションにある Windows ボリューム シャドウ コピー サービスの使用に関する情報を参照してください。 - VSS 一時的エラーの定義、 - Microsoft 社のサポートを受けるための VSS 診断情報の収集、 - VSS トレースを使用したエラーのトラブルシューティング、 - vsreq.exe サンプル・プログラムを使用した VSS API 呼び出しの実行

ANS28429E VSS ライブラリーの初期化または COM セキュリティーの設定に失敗しました。

説明: 調整を実行している HSM モニターが vssapi.dll のロードまたは COM セキュリティー・パラメーターの設定を試行しているときにエラーが発生しました。

システムの処置: ボリュームの調整はスキップされません。

ユーザーの処置: VSS の問題の修正を試み、調整を再試行してください。 hsmmonitor-admin.log ファイルおよび hsmmonitor.log ファイルで VSS の問題を解決するための手掛かりを探してください。 IBM Spectrum Protect および VSS については、「IBM Spectrum Protect バックアップ/アーカイブ・クライアント インストールとユーザーのガイド」を参照してください。「IBM Spectrum Protect 問題判別ガイド」も参照してください。以下のセクションにある Windows ボリューム シャドウ コピー サービスの使用に関する情報を参照してください。 - VSS 一時的エラーの定義、 - Microsoft 社のサポートを受けるための VSS 診断情報の収集、 - VSS トレースを使用したエラーのトラブルシューティング、 - vsreq.exe サンプル・プログラムを使用した VSS API 呼び出しの実行

ANS28430E ボリューム *volume_name* のスナップショットの公開に失敗しました。

説明: 調整を実行している HSM モニターがスナップショットの公開を試行しているときにエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行しますが、この調整の実行は停止します。 モニターは次の調整開始時に調整を再試行します。

ユーザーの処置: hsmmonitor.log を調べて問題を判別してください。

ANS28431E ドライブ名 *driver_letter* は、既にスナップショットの公開に使用されています。

説明: 調整を実行している HSM モニターがスナップショットの公開を試行しているときにエラーが発生しました。

システムの処置: アプリケーションは続行しますが、こ

の調整の実行は停止します。 モニターは次の調整開始時に調整を再試行します。

ユーザーの処置: このドライブでスナップショットを公開しないか、公開する別のドライブ名を設定してください。

ANS28434E ボリューム *volume_name* の構成のインポートに失敗しました。

説明: インストール中にボリューム *volume_name* の構成をインポートできませんでした。 ボリュームにアクセスできませんでした。 例えば、クラスター・ボリュームが別のノードでオンラインになっている可能性があります。 他の理由である可能性もあります。

システムの処置: インストールは続行されますが、調整またはしきい値マイグレーション用のボリュームは構成されません。

ユーザーの処置: 以前の HSM for Windows のインストールでは、ボリュームが調整またはしきい値マイグレーション (あるいは両方) のために構成されました。 ボリュームがアクセス可能であることを確認し、GUI またはコマンド行ツール dsmhsmclic のいずれかを使用してボリュームを手動で構成してください。

ANS28436W 構成が更新されたため、しきい値マイグレーションが再び開始されます。

説明: しきい値マイグレーションの構成が更新されました。 しきい値マイグレーションが停止されてから再開されないと、新しい構成はアクティブになりません。 しきい値マイグレーションは、自動的に停止されて再開されます。

システムの処置: しきい値マイグレーションは停止され、自動的に再開されます。

ユーザーの処置: ユーザー処置は必要ありません。

ANS28438W ドメイン・コントローラー「*controller_name*」に対するユーザーまたはグループの照会がエラー・テキストを示して失敗しました。
error text

説明: 要求されたユーザーまたはグループの情報はドメイン・コントローラーから取得できませんでした。

システムの処置: ユーザーまたはグループの情報を取得できません。

ユーザーの処置: ドメイン・コントローラーが使用可能になっていることを確認し、操作を繰り返してください。

ANS28444E デバイス *device_name* が作動不能です。

説明: スナップショットのスキャン中に、スナップショットが削除されたか、VSS サービスが停止しました。

システムの処置: アプリケーションは続行しますが、この調整の実行は停止します。モニターは次の調整開始時に調整を再試行します。

ユーザーの処置: 外部スナップショットの削除または VSS サービス停止の原因の特定を試みてください。調整を再度実行してください。

ANS28448W 再呼び出し割り当て量は、ドメイン・ローカル・グループに割り当てられています
が、**HSM** クライアント **V6.4** 以降はサポートされなくなりました。

説明: ドメイン・ローカル・グループは、割り当て量の計算には適していません。Windows オペレーティング・システムでは、一部のドメイン構成の HSM 再呼び出しドライバにドメイン・ローカル・セキュリティ ID が渡されないためです。

システムの処置: ドメイン・ローカル・グループ割り当て量は、使用できなくなりました。HSM クライアント再呼び出しサービスは、再呼び出し許可を計算する際にドメイン・ローカル再呼び出し割り当て量を無視します。HSM クライアント GUI は、新しい再呼び出し割り当て量構成ファイルが作成されると、ドメイン・ローカル割り当て量定義を削除します。

ユーザーの処置: 再呼び出し割り当て量定義には、ドメイン・グローバル・グループ、コンピューター・ローカル・グループ、またはユーザーを使用してください。

ANS28449E HSM は、マウント・ポイント「*mount path*」の構成に関する問題を検出しました。

説明: ネストされたボリュームの調整構成またはきい値マイグレーション構成に矛盾があります。考えられる理由の 1 つとして、このマウント・ポイントが存在しなくなったことが挙げられます。

システムの処置: アプリケーションは続行しますが、HSM GUI の調整構成およびきい値構成を表示したり、更新したりすることはできません。

ユーザーの処置: HSM GUI を再始動して、操作を再試行してください。それでも問題が続く場合は、`dsmgui-admin.log` ファイルおよび `dsmgui.log` ファイルを確認するか、または IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

ANS28501E スタブ・ファイル '*file name*' が **IBM Spectrum Protect** サーバー '*IBM Spectrum Protect server name*' 上で見つかりませんでした。

説明: スタブ・ファイルが IBM Spectrum Protect サーバー上で見つかりませんでした。HSM クライアントは、IBM Spectrum Protect サーバーからスタブ・ファイルをリストアできません。

システムの処置: スタブ・ファイルはファイル・システム上にリストアされませんでした。

ユーザーの処置: ファイルをバックアップ・コピーからリストアするか、あるいはスタブ・ファイルを削除してください。

ANS28502W スタブ・ファイル '*file name*' がファイル・システム上に見つかりませんでした。

説明: スタブ・ファイルがファイル・システム上に見つかりませんでした。HSM クライアントはスタブ・ファイルをリストアできません。

システムの処置: スタブ・ファイルはファイル・システム上にリストアされませんでした。

ユーザーの処置: バックアップ・コピーからファイルをリストアしてください。

ANS28503W スタブ・ファイル '*file name*' が別のアプリケーションにロックされています。

説明: スタブ・ファイルは別のアプリケーションにロックされているので、アクセスできません。HSM クライアントはファイルをリストアできません。

システムの処置: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバーからリストアされませんでした。

ユーザーの処置: スタブ・ファイルが別のアプリケーションにロックされていないことを確認し、スタブ・ファイルの再呼び出しを再試行します。

ANS28504W ファイル '*file name*' がファイル・システム上に見つかりませんでした。

説明: ファイルがファイル・システム上に見つかりませんでした。HSM クライアントはファイルをマイグレーションできません。

システムの処置: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされませんでした。

ユーザーの処置: ファイル・システムに存在するファイルを指定してください。

ANS28505W ファイル '*file name*' が別のアプリケーションにロックされています。

説明: ファイルは別のアプリケーションにロックされているので、アクセスできません。HSM クライアントはファイルをマイグレーションできません。

システムの処置: ファイルは IBM Spectrum Protect サーバーにマイグレーションされませんでした。

ユーザーの処置: スタブ・ファイルが別のアプリケーションにロックされていないことを確認し、ファイルのマイグレーションを再試行します。

ANS28517E 管理クラス '*management class name*' は存在しません。

説明: 管理クラスが IBM Spectrum Protect サーバーに存在しません。

システムの処置: 管理クラスが欠落しているために、操作を実行できません。

ユーザーの処置: 必要な操作に対して既存の管理クラスを指定してください。

ANS28622E マイグレーションの候補ファイル '*file name*' は無効とみなされます。

説明: マイグレーション候補ファイルのコンテンツが検査され、無効でした。コンテンツが完全にゼロにリセットされた場合、ファイルはマイグレーションに対して無効です。

システムの処置: マイグレーション候補ファイルはマイグレーションされません。

ユーザーの処置: ファイルを調べてください。

ANS28623E スタブ・ファイル '*file name*' の最新の上位コンテンツ・バージョンのリトリートは、以下の理由で失敗しました。
エラーの理由

説明: スタブ・ファイルの上位バージョンがリトリートされる前に、関連スタブ・ファイルが開いて IBM Spectrum Protect サーバーにそのファイルが照会されます。その後、ファイル・コンテンツが、IBM Spectrum Protect サーバーからファイル・システムにリトリートされます。これらの操作のいずれかが失敗しました。

システムの処置: スタブ・ファイルは処理されません。

ユーザーの処置: 理由を確認し、操作を再試行してください。

ANS28895E リスト・ファイル・ディレクトリーのスキャン中にエラーが発生しました:

error text

説明: リスト・ファイル・ディレクトリーを正しくスキャンできませんでした。

システムの処置: リスト・ファイル検索ダイアログは閉じます。

ユーザーの処置: 問題の原因となったリスト・ディレクトリー・ファイルのログ・ファイルを確認してください。ファイルを修復するか、ファイルを別の場所に移動します。リスト・ファイル検索ダイアログを再始動します。

ANS28896E リスト・ファイル分析中にエラーが発生しました:

error text

説明: 1 つ以上のリスト・ファイルを正しく解析できませんでした。

システムの処置: リスト・ファイル検索結果のダイアログが表示されません。

ユーザーの処置: 問題の原因となったリスト・ファイルのログ・ファイルを確認してください。ファイルを修復するか、ファイルを別の場所に移動します。リスト・ファイル検索を再始動します。

ANS28897E リスト・ファイル検索結果を保存中にエラーが発生しました:

error text

説明: リスト・ファイル検索結果を保管できませんでした。

システムの処置: リスト・ファイル検索結果が保管されていません。

ユーザーの処置: 原因についてログ・ファイルを確認してください。リスト・ファイル検索の保存を再試行します。

ANS28900E 保護の調整のための経過時間は、
minimum of reconcile protection age から
maximum of reconcile protection age の間でなければなりません。(どちらも含む)

説明: オプション RECONCILEPROTAGE に無効な値が指定されました。

システムの処置: オプション RECONCILEPROTAGE の正しい値を表示します。アプリケーションは打ち切られます。

ANS28901E

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

ANS28901E RECONCILEPROTECTED オプションに
「yes」または「no」を指定してください。

説明: オプション RECONCILEPROTECTED に無効な値が指定されました。

システムの処置: オプション

RECONCILEPROTECTED の正しい値を表示します。

アプリケーションは打ち切られます。

ユーザーの処置: 指定されたパラメーター値の妥当性を確認します。

付録. IBM Spectrum Protect 製品ファミリーのアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能は、運動障害または視覚障害など身体に障害を持つユーザーが情報技術コンテンツを快適に使用できるように支援します。

概説

IBM Spectrum Protect ファミリーの製品は、以下の主要なアクセシビリティ機能を備えています。

- キーボードのみによる操作
- スクリーン・リーダーを使用する操作

IBM Spectrum Protect ファミリーの製品では、US Section 508 (www.access-board.gov/guidelines-and-standards/communications-and-it/about-the-section-508-standards/section-508-standards) および Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.0 (www.w3.org/TR/WCAG20/) に確実に準拠するために、最新の W3C 標準である WAI-ARIA 1.0 (www.w3.org/TR/wai-aria/) を使用します。アクセシビリティ機能を利用するには、最新リリースのスクリーン・リーダーと、この製品によってサポートされる最新の Web ブラウザーを使用してください。

IBM Knowledge Center の製品資料は、アクセシビリティに対応しています。IBM Knowledge Center のアクセシビリティ機能については、IBM Knowledge Center ヘルプの「Accessibility」セクション (www.ibm.com/support/knowledgecenter/about/releasenotes.html#accessibility) に記載されています。

キーボード・ナビゲーション

この製品は、標準のナビゲーション・キーを使用します。

インターフェース情報

ユーザー・インターフェースには、毎秒 2 回から 55 回フラッシュするコンテンツは含まれません。

Web ユーザー・インターフェースは、カスケーディング・スタイル・シートを使用することで、コンテンツを適切にレンダリングし、使いやすさを実現しています。このアプリケーションは、視覚に障害のあるユーザーがシステム表示設定を使用するための、同等の方式 (ハイコントラスト・モードなど) を備えています。デバイスまたは Web ブラウザーの設定を使用して、フォント・サイズを制御することができます。

Web ユーザー・インターフェースには、アプリケーション内の機能領域に素早く移動できる WAI-ARIA ナビゲーション・ランドマークが含まれます。

ベンダー・ソフトウェア

IBM Spectrum Protect 製品ファミリーには、IBM 使用許諾契約書の対象とならない特定のベンダー・ソフトウェアが含まれています。これらの製品のアクセシビリティ機能について、IBM は一切の保証責任を負いません。ベンダーの製品に関するアクセシビリティ情報については、該当のベンダーにお問い合わせください。

関連アクセシビリティ情報

標準の IBM ヘルプ・デスクおよびサポートの各 Web サイトに加え、IBM では、聴覚障害を持つユーザーまたは聴覚機能が低下しているユーザーが販売サービスやサポート・サービスにアクセスするのに使用できる TTY 電話サービスを用意しています。

TTY サービス
800-IBM-3383 (800-426-3383)
(北アメリカ内)

IBM のアクセシビリティへの取り組みの詳細については、IBM Accessibility (www.ibm.com/able) を参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。この資料は、IBM から他の言語でも提供されている可能性があります。ただし、これ入手するには、本製品または当該言語版製品を所有している必要がある場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス渉外

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive, MD-NC119
Armonk, NY 10504-1785
US

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

本書に含まれるパフォーマンス・データは、特定の動作および環境条件下で得られたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確証できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態を提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

それぞれの複製物、サンプル・プログラムのいかなる部分、またはすべての派生的創作物には、次のように、著作権表示を入れていただく必要があります。「© (お客

様の会社名) (西暦年)」。このコードの一部は、IBM Corp. のサンプル・プログラムから取られています。© Copyright IBM Corp. _年を入れる_。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com[®] は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Adobe は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標です。

Linear Tape-Open、LTO、および Ultrium は、HP、IBM Corp. および Quantum の米国およびその他の国における商標です。

Intel および Itanium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java[™] およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

製品資料に関するご使用条件

これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。

適用条件

IBM Web サイトの「ご利用条件」に加えて、以下のご使用条件が適用されます。

個人使用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布（頒布、送信を含む）または表示（上映を含む）することはできません。

商業的利用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

権利 ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、

データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。

IBM は、これらの資料の内容についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態を提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。

プライバシー・ポリシーに関する考慮事項

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品（「ソフトウェア・オファリング」）では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。多くの場合、ソフトウェア・オファリングにより個人情報が収集されることはありません。IBM の「ソフトウェア・オファリング」の一部には、個人情報を収集できる機能を持つものがあります。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的事項をご確認ください。

この「ソフトウェア・オファリング」は、Cookie もしくはその他のテクノロジーを使用して個人情報を収集することはありません。

この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人を特定できる情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、このような情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意の要求も含まれますがそれらには限られません。

このような目的での Cookie などの各種テクノロジーの使用について詳しくは、「IBM オンラインでのプライバシー・ステートメントのハイライト」(<http://www.ibm.com/privacy/jp/ja/>)、「IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント」(<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の『クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー』というタイトルのセクション、および「IBM Software Products and Software-as-a-Service Privacy Statement」(<http://www.ibm.com/software/info/product-privacy>) を参照してください。

用語集

この用語集には、IBM Spectrum Protect 製品ファミリーの用語および定義が記載されています。

IBM Spectrum Protect 用語集を参照してください。

他の IBM 製品の用語集を見るには、IBM 用語 を参照してください。



プログラム番号: 5725-X14

Printed in Japan